

第8回バス共創プラットフォーム

日時：2026年(令和8年)2月6日(金) 15:30～
場所：福山市役所 議会棟3階 第5委員会
(福山市東桜町3番5号)

次 第

1. 開 会

2. 説明内容

(1) 利用者拡大実証事業の報告について

(2) 今後の進め方について

(3) その他

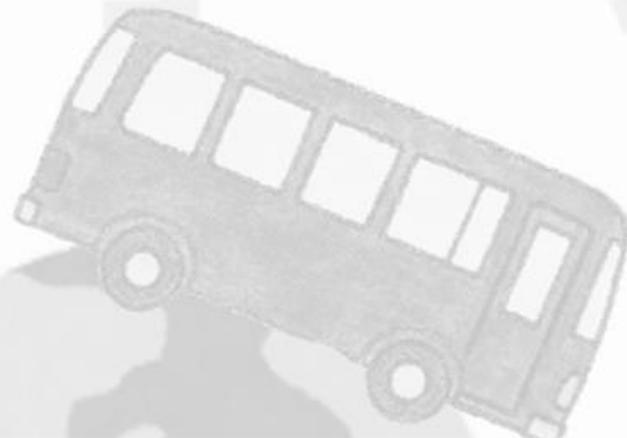
3. 今後の予定

4. 閉会

路線バス 1000円

第8回 バス共創プラットフォーム資料

2ウェイターバス

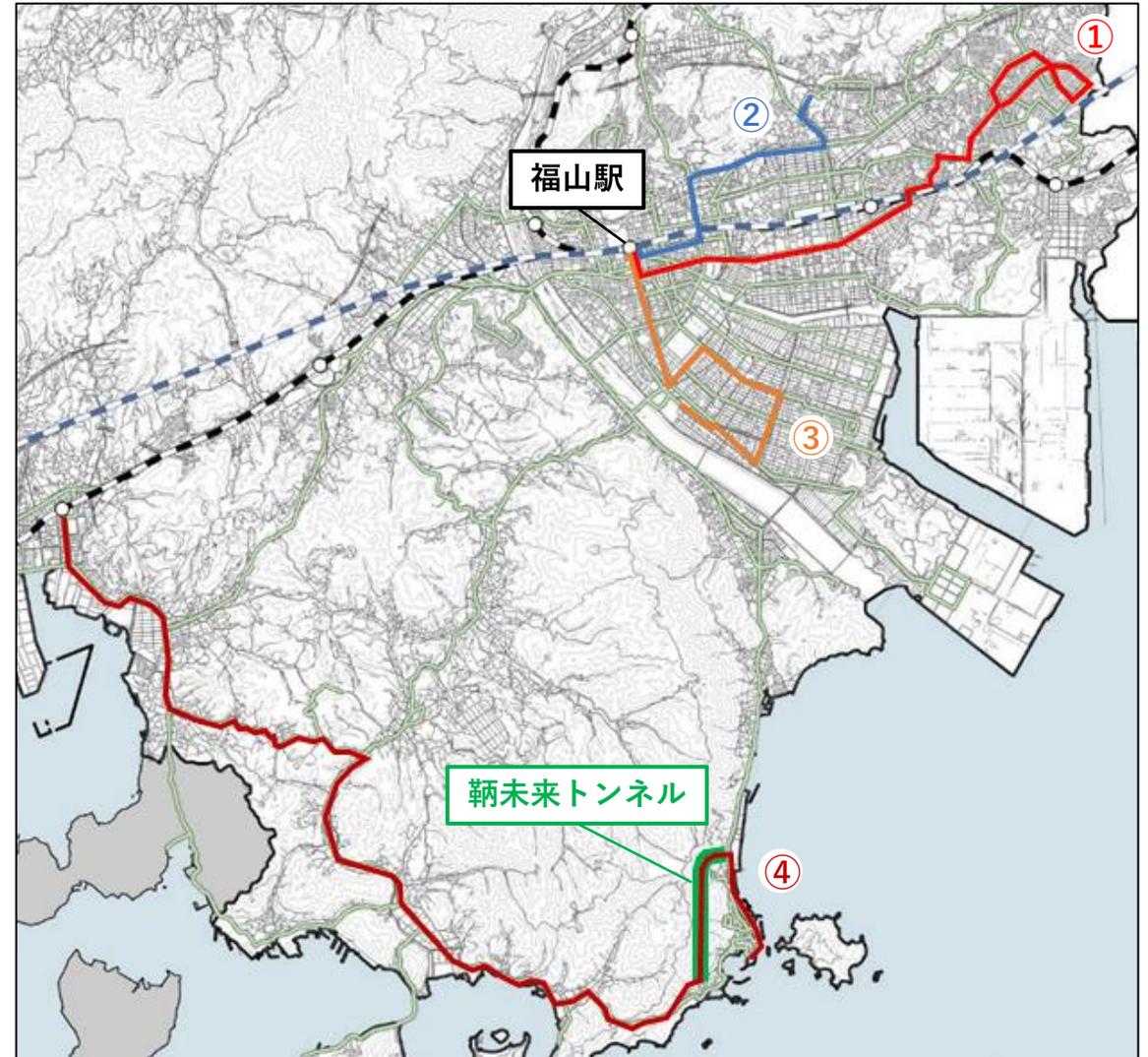


2026年2月6日

1 利用者拡大実証事業の報告について

■ 路線バスの増便・新路線の実証実験

期 間	2025年（令和7年）10月～12月（3ヶ月）
内 容	<p>①大谷台線の増便（中国バス） 平 日：昼間2便の増便 金曜日：夜間1便の増便</p> <p>②福山市民病院線の増便（井笠バス） 平 日：昼間2便の増便</p> <p>③多治米車庫線の増便（中国バス） 金曜日：夜間1便の増便</p> <p>④鞆未来トンネルの新路線（鞆鉄道） 平 日：松永駅⇔鞆港 4便 休 日：松永駅⇔鞆港 4便 沼隈支所⇔鞆港 6便</p>



■ 路線バスの増便・新路線の実証実験（利用者数）

① 大谷台線（平日2便、金曜日1便の増便）

2025年10月（平日：計22日、金曜日：計5日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山駅前	大谷台	福山駅前	12:50	17	1	144	6.5
福山駅前	大谷台	福山駅前	14:20	20	0	182	8.3
福山駅前	大谷台	幕山口	21:30	5	2	16	3.2

2025年11月（平日：計18日、金曜日：計4日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山駅前	大谷台	福山駅前	12:50	20	1	134	7.4
福山駅前	大谷台	福山駅前	14:20	10	2	128	7.1
福山駅前	大谷台	幕山口	21:30	11	4	27	6.8

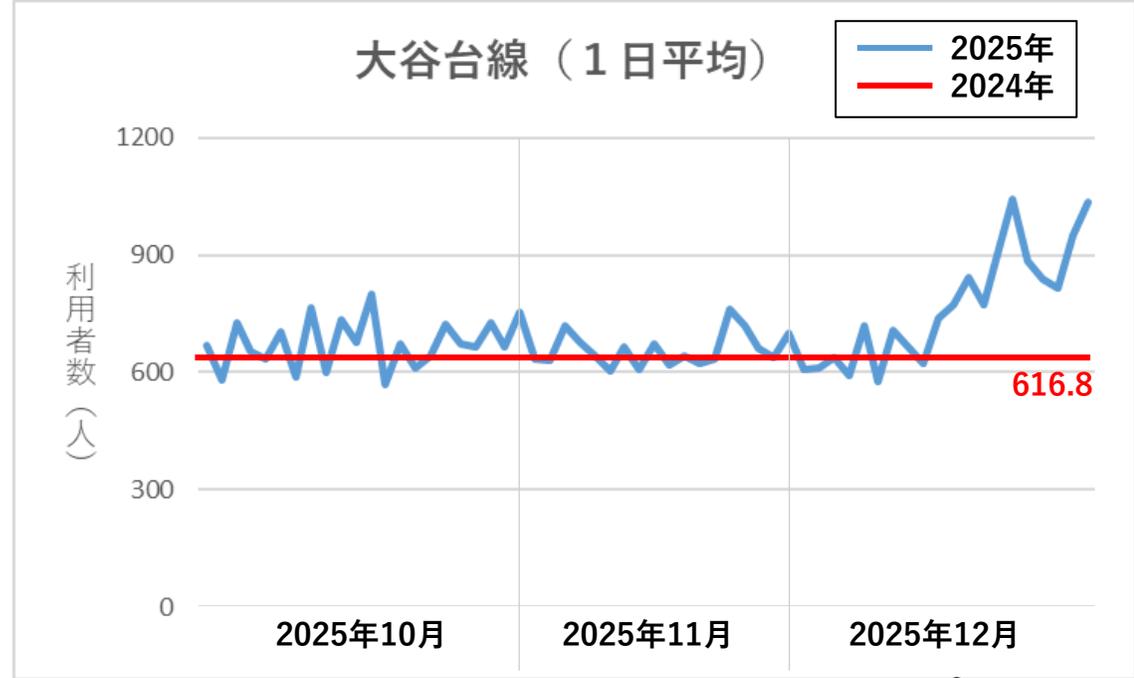
2025年12月（平日：計20日、金曜日：計4日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山駅前	大谷台	福山駅前	12:50	19	3	172	8.6
福山駅前	大谷台	福山駅前	14:20	24	3	204	10.2
福山駅前	大谷台	幕山口	21:30	10	7	32	8.0

昨年度との比較

	2024年 12月9日～13日	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月
便数	24便/日	26便/日※	26便/日※	26便/日※
日数	5日	22日	18日	20日
利用者数	3,084人	14,810人	11,825人	15,323人
1日平均	616.8人	673.1人	656.9人	766.1人

※金曜日の増便は除く



② 福山市民病院線（平日2便の増便）

2025年10月（平日：計22日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山市民病院	奈良津	福山駅前	12:20	9	0	79	3.6
福山市民病院	奈良津	福山駅前	14:10	5	0	36	1.6

2025年11月（平日：計18日）

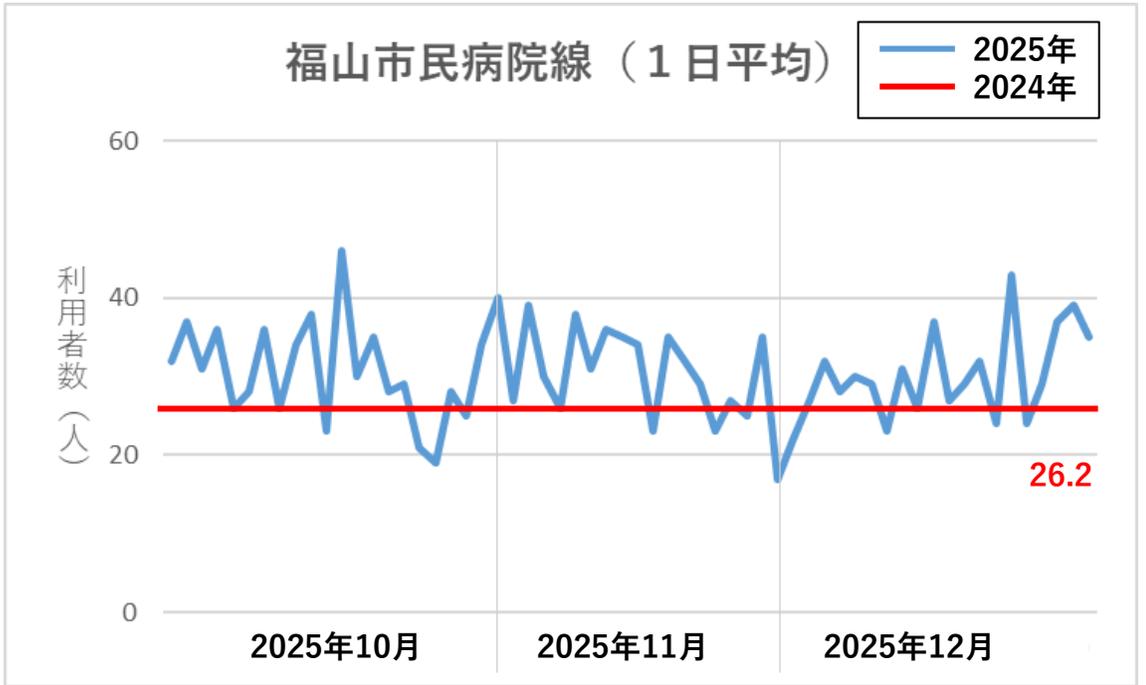
始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山市民病院	奈良津	福山駅前	12:20	16	1	69	3.8
福山市民病院	奈良津	福山駅前	14:10	4	0	27	1.5

2025年12月（平日：計20日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山市民病院	奈良津	福山駅前	12:20	11	1	80	4.0
福山市民病院	奈良津	福山駅前	14:10	7	0	44	2.2

昨年度との比較

	2024年 12月9日～13日	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月
便数	2便/日	4便/日	4便/日	4便/日
日数	5日	22日	18日	20日
利用者数	131人	682人	542人	604人
1日平均	26.2人	31.0人	30.1人	30.2人



③ 多治米車庫線（金曜日 1 便の増便）

2025年10月（金曜日：計5日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山駅前	川口	多治米 車庫前	21:15	8	3	27	5.4

2025年11月（金曜日：計4日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山駅前	川口	多治米 車庫前	21:15	8	2	16	4.0

2025年12月（金曜日：計4日）

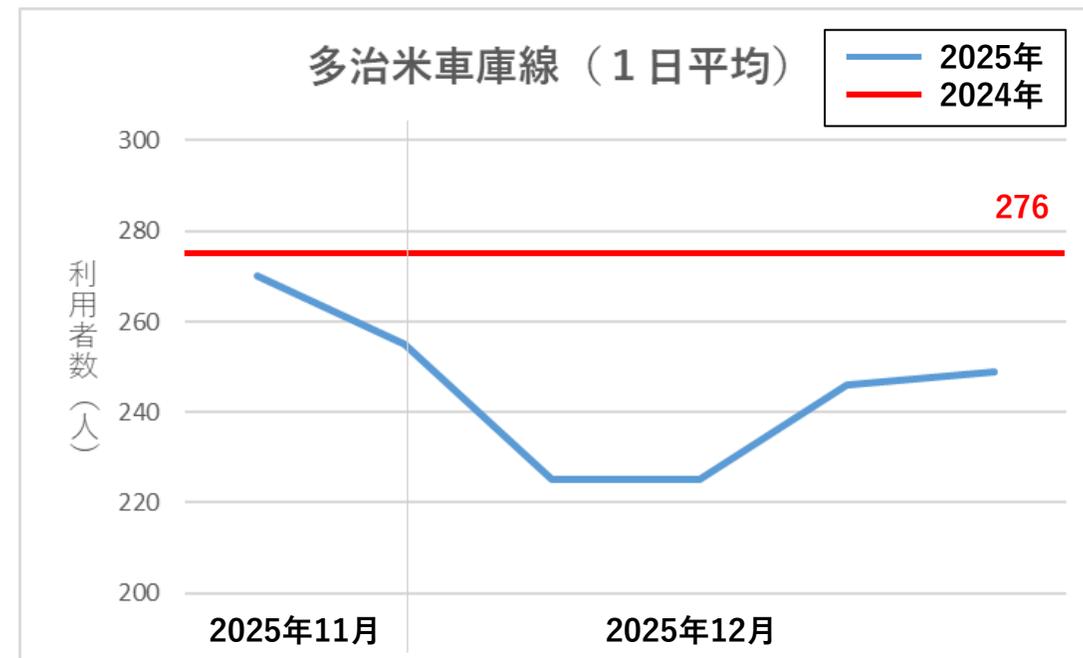
始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
福山駅前	川口	多治米 車庫前	21:15	7	1	15	3.8

昨年度との比較

	2024年 12月13日（金）	2025年 11月	2025年 12月
便数	17便/日	16便/日	16便/日
日数	1日	2日※1	4日※2
利用者数	276人	525人	945人
1日平均	276人	262.5人	236.2人

※1 11月21日（金）、28日（金）

※2 12月5日（金）12日（金）、19日（金）、26日（金）



④ - 1 鞆未来トンネルの新路線（沼南線：松永駅南口⇔鞆港）

2025年10月（平日：計22日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
松永駅南口	高校	鞆港	6:48	8	3	118	5.4
鞆港	高校	松永駅南口	7:55	13	5	200	9.1
松永駅南口	高校	鞆港	16:20	13	2	196	8.9
鞆港	高校	松永駅南口	17:30	11	3	135	6.1

2025年11月（平日：計18日）

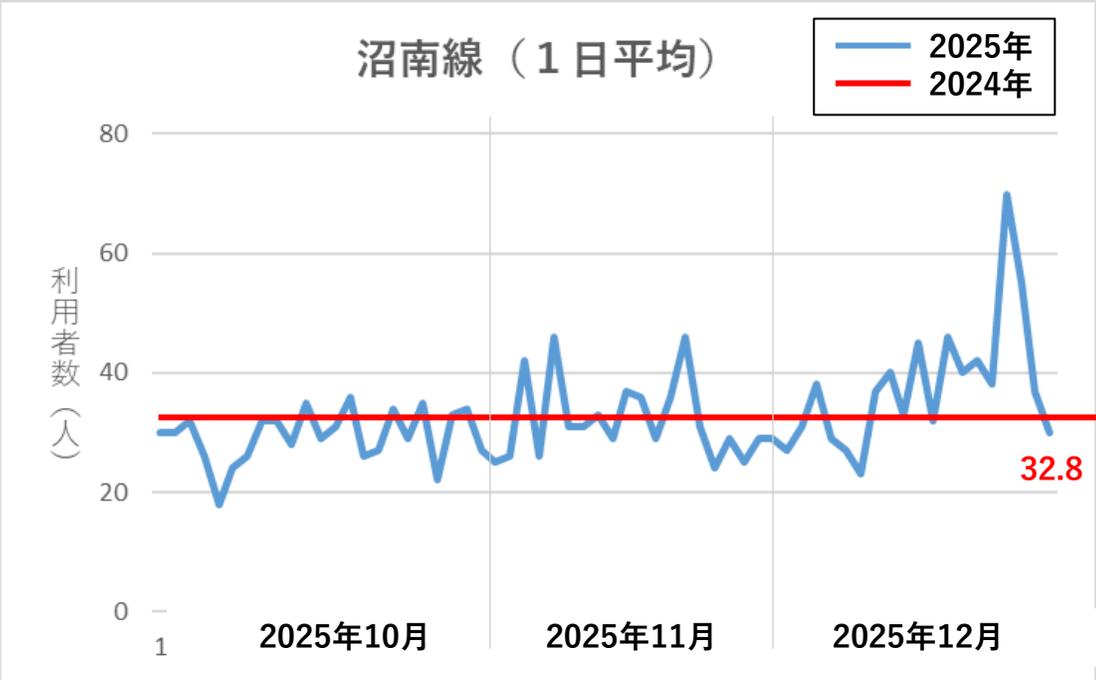
始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
松永駅南口	高校	鞆港	6:48	7	5	108	6.0
鞆港	高校	松永駅南口	7:55	20	5	186	10.3
松永駅南口	高校	鞆港	16:20	16	5	164	9.1
鞆港	高校	松永駅南口	17:30	15	4	126	7.0

2025年12月（平日：計22日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
松永駅南口	高校	鞆港	6:48	9	3	122	5.5
鞆港	高校	松永駅南口	7:55	22	3	231	10.5
松永駅南口	高校	鞆港	16:20	44	7	301	13.7
鞆港	高校	松永駅南口	17:30	13	3	149	6.8

昨年度との比較

	2024年 12月9日~13日	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月
便数	4便/日	4便/日	4便/日	4便/日
日数	5日	22日	18日	22日
利用者数	164人	649人	584人	803人
1日平均	32.8人	29.5人	32.4人	36.5人



④ - 2 鞆未来トンネルの新路線（沼南線：松永駅南口⇔鞆港）

2025年10月（休日：計9日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
松永駅南口	高校	鞆港	6:48	4	1	21	2.3
鞆港	高校	松永駅南口	7:55	18	6	98	10.9
松永駅南口	高校	鞆港	16:20	6	0	31	3.4
鞆港	高校	松永駅南口	17:30	6	1	33	3.7

2025年11月（休日：計12日）

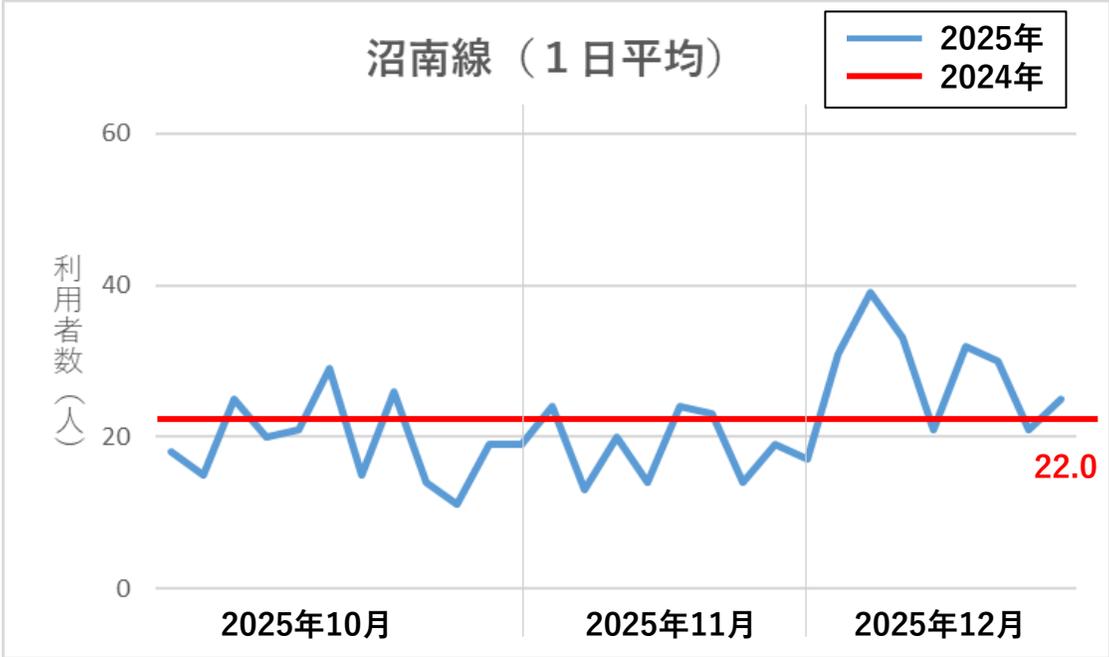
始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
松永駅南口	高校	鞆港	6:48	4	0	24	2.0
鞆港	高校	松永駅南口	7:55	12	3	93	7.8
松永駅南口	高校	鞆港	16:20	8	0	43	3.6
鞆港	高校	松永駅南口	17:30	11	2	57	4.8

2025年12月（休日：計8日）

始発	経由	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便平均 (人)
松永駅南口	高校	鞆港	6:48	3	0	13	1.6
鞆港	高校	松永駅南口	7:55	18	8	94	11.8
松永駅南口	高校	鞆港	16:20	13	3	76	9.5
鞆港	高校	松永駅南口	17:30	10	2	49	6.1

昨年度との比較

	2024年 12月14日~15日	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月
便数	4便/日	4便/日	4便/日	4便/日
日数	2日	9日	12日	8日
利用者数	44人	183人	217人	232人
1日平均	22.0人	20.3人	18.0人	29.0人



④－3 鞆未来トンネルの新路線（沼南線：沼隈支所⇄鞆港）

2025年10月（休日：計9日）

始発	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便 平均 (人)
鞆港	沼隈支所	11:30	4	0	22	2.4
沼隈支所	鞆港	12:10	5	0	18	2.0
鞆港	沼隈支所	12:45	3	0	13	1.4
沼隈支所	鞆港	13:55	7	0	22	2.4
鞆港	沼隈支所	16:00	0	0	0	0.0
沼隈支所	鞆港	17:20	0	0	0	0.0

2025年11月（休日：計12日）

始発	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便 平均 (人)
鞆港	沼隈支所	11:30	10	0	37	3.1
沼隈支所	鞆港	12:10	16	0	33	2.8
鞆港	沼隈支所	12:45	11	0	50	4.2
沼隈支所	鞆港	13:55	11	0	59	4.9
鞆港	沼隈支所	16:00	4	0	15	1.3
沼隈支所	鞆港	17:20	0	0	0	0.0

2025年12月（休日：計8日）

始発	終点	時間帯 (増便)	最大 (人)	最低 (人)	合計 (人)	1便 平均 (人)
鞆港	沼隈支所	11:30	10	0	38	4.8
沼隈支所	鞆港	12:10	7	0	27	3.4
鞆港	沼隈支所	12:45	8	0	22	2.8
沼隈支所	鞆港	13:55	27	1	54	6.8
鞆港	沼隈支所	16:00	1	0	2	0.3
沼隈支所	鞆港	17:20	1	0	2	0.3

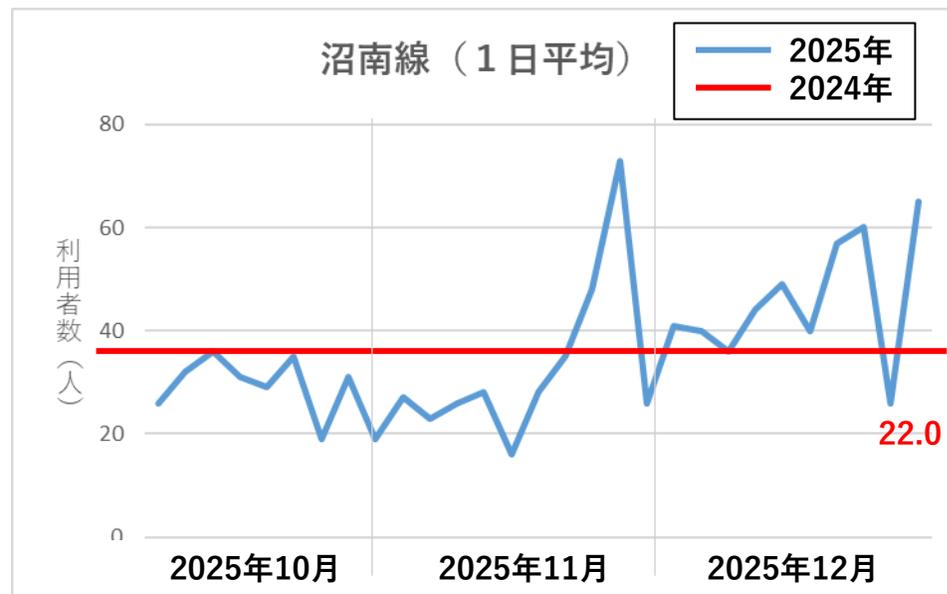
④－3 鞆未来トンネルの新路線（沼南線：沼隈支所⇄鞆港）

利用者数（④－3）

	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月
便数	6便／日	6便／日	6便／日
日数	9日	12日	8日
利用者数	75人	194人	145人
1日平均	8.3人	16.1人	18.1人

昨年度との比較（④－2と④－3の合計）

	2024年 12月14日～15日	2025年 10月	2025年 11月	2025年 12月
便数	4便／日	10便／日	10便／日	10便／日
日数	2日	9日	12日	8日
利用者数	44人	258人	411人	377人
1日平均	22.0人	28.6人	34.2人	47.1人



■ 路線バス100円2ウィークス

期 間 2025年（令和7年）12月13日（土）～26日（金）（2週間）

内 容

対象路線
 福山市内を発着するバス路線（一部路線を除く）

一部路線を除くとは（対象外路線）

- ・ 高速バス全線 ・ 市内定期観光バス（鞆鉄道） ・ 松永～如水館線（鞆鉄道）
- ・ 松永～尾道工業団地線（鞆鉄道） ・ みろくの里、神勝寺直行便（鞆鉄道）

※鞆グリスロバス（鞆鉄道）は現金のみ100円

運 賃
 1乗車あたり100円 ※割引率は通常と同じ
 （子ども、障がい者（大人）等は50円、障がい者（子ども）は30円）

利用方法
 通常と同じ

支払方法	乗車時	降車時
現金	整理券を取る	整理券と運賃を運賃箱に入れる
交通系ICカード	ICカードリーダーにタッチ	ICカードリーダーにタッチ

■ 路線バス100円2ウィークス（利用者数）

単位：人

事業者	13日 (土)	14日 (日)	15日 (月)	16日 (火)	17日 (水)	18日 (木)	19日 (金)	20日 (土)	21日 (日)	22日 (月)	23日 (火)	24日 (水)	25日 (木)	26日 (金)	合計
中国バス	2,465	2,065	4,960	4,833	4,847	5,225	5,679	2,815	1,932	4,791	5,005	4,477	5,042	5,237	59,373
鞆鉄道	2,271	1,822	2,994	3,143	2,884	3,299	3,410	2,394	1,675	3,137	3,195	2,557	3,129	3,350	39,260
井笠バス	635	607	919	921	959	1,009	1,121	678	522	992	912	1,109	954	1,116	12,454
北振バス	26	5	81	67	62	70	82	20	9	75	92	44	51	49	733
合計	5,397	4,499	8,954	8,964	8,752	9,603	10,292	5,907	4,138	8,995	9,204	8,187	9,176	9,752	111,820

※利用者数は延べ人数

■ 路線バス100円2ウィークス（実施前との比較）

【12月13日から19日】

単位：人

	土	日	月	火	水	木	金	合計
実施前 (A)	4,316	3,390	7,264	7,290	7,635	7,433	8,058	45,386
実施中 (B)	5,397	4,499	8,954	8,964	8,752	9,603	10,292	56,461
差引 (B-A)	1,081	1,109	1,690	1,674	1,117	2,170	2,234	11,075
実施前比 (B/A)	約1.25倍	約1.33倍	約1.23倍	約1.23倍	約1.15倍	約1.29倍	約1.28倍	約1.24倍

【12月20日から26日】

単位：人

	土	日	月	火	水	木	金	合計
実施前 (A)	4,316	3,390	7,264	7,290	7,635	7,433	8,058	45,386
実施中 (B)	5,907	4,138	8,995	9,204	8,187	9,176	9,752	55,359
差引 (B-A)	1,591	748	1,731	1,914	552	1,743	1,694	9,973
実施前比 (B/A)	約1.37倍	約1.22倍	約1.24倍	約1.26倍	約1.07倍	約1.23倍	約1.21倍	約1.22倍

※実施前は、2025年（令和7年）12月6日（土）から12日（金）の利用者数

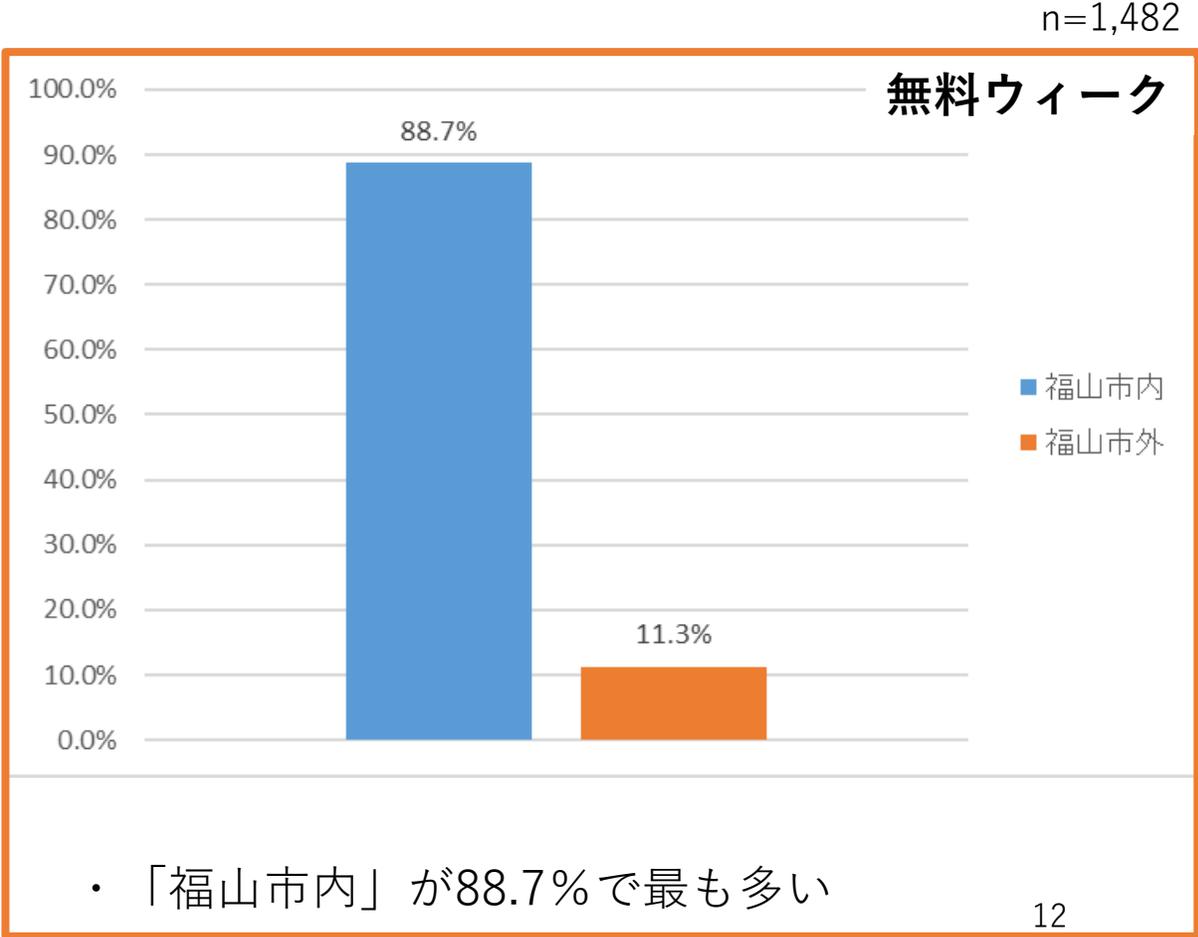
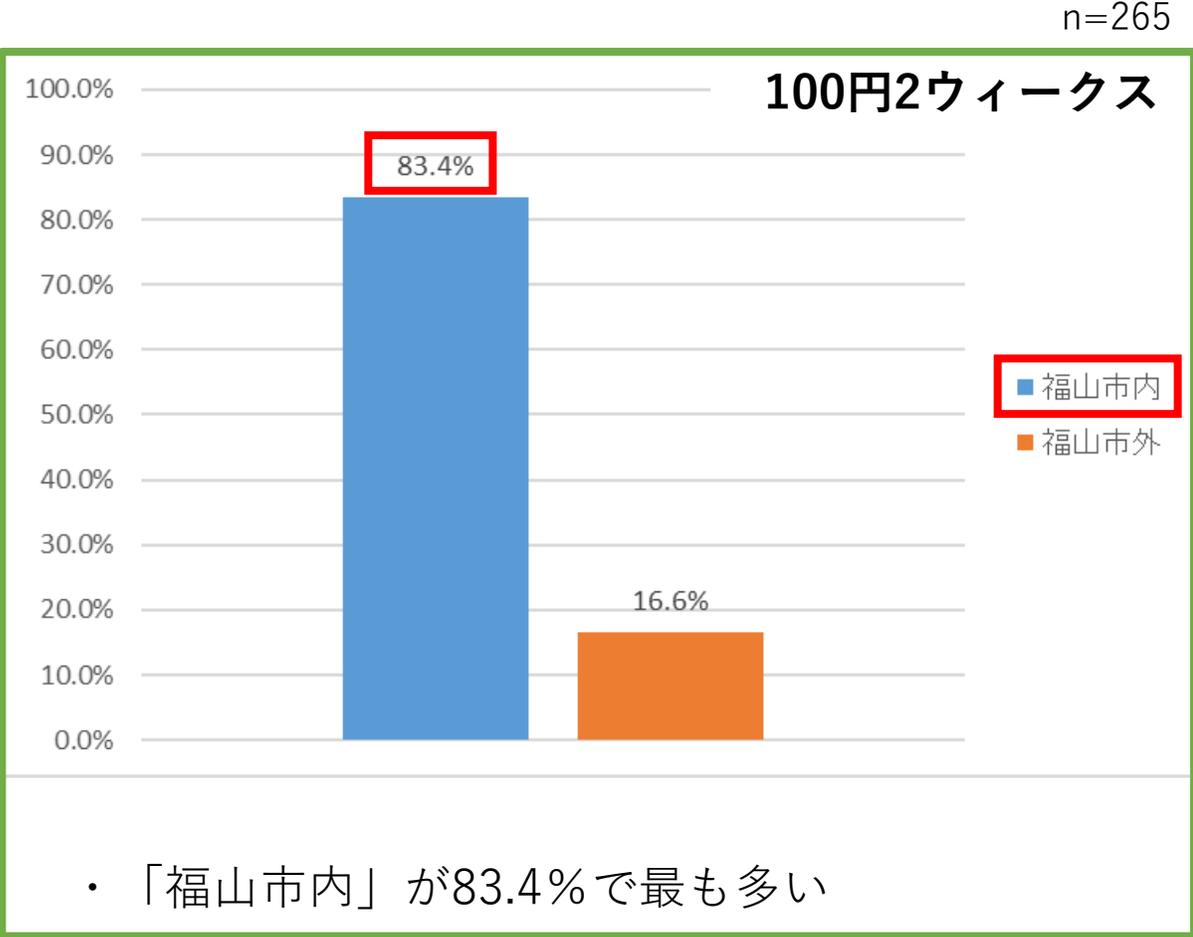
※利用者数は、延べ人数

※路線バス運賃無料ウィークの利用者数 **73,194人（約1.6倍）**

■ 路線バスに関するアンケート調査 (100円2ウィークスと無料ウィークの比較)

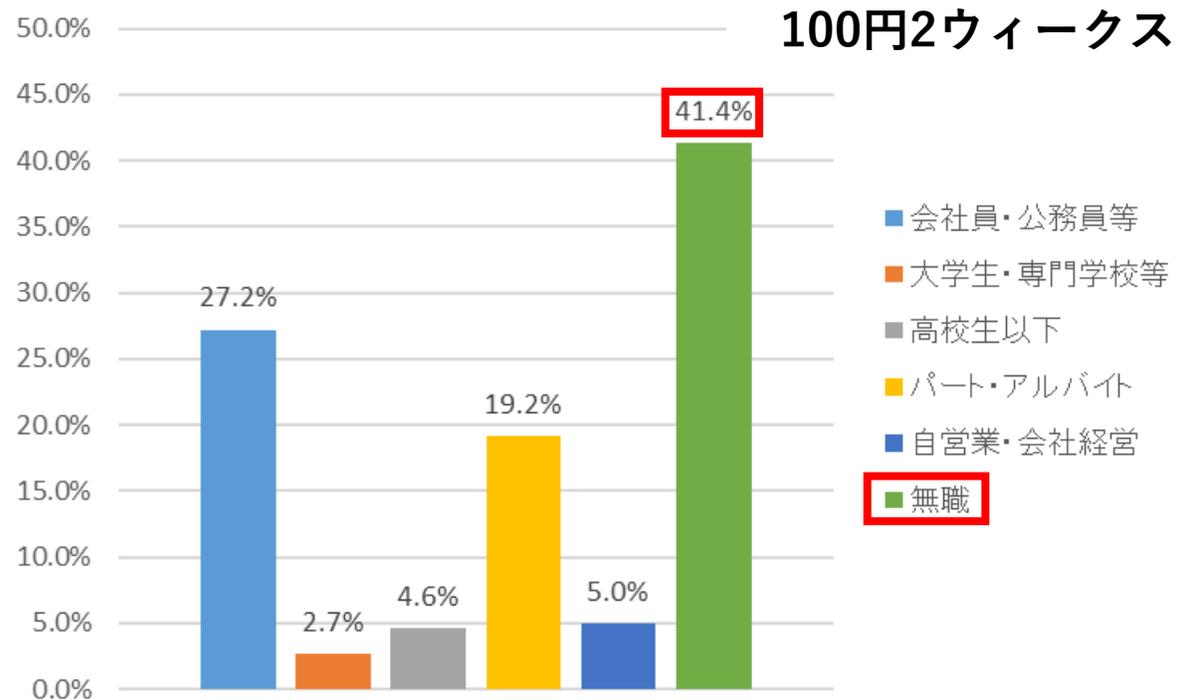
時期	2025年（令和7年） 12月13日（金）から26日（金）	2024年（令和6年） 12月18日（水）から28日（土）
対象	路線バス100円2ウィークス、 路線バスの増便・新路線の実証実験の利用者	路線運賃無料ウィークの利用者
方法	WEBアンケート及びアンケート用紙での回収	WEBアンケート及びアンケート用紙での回収 WEBアンケート回答者に一日乗車券を配布

Q 居住地



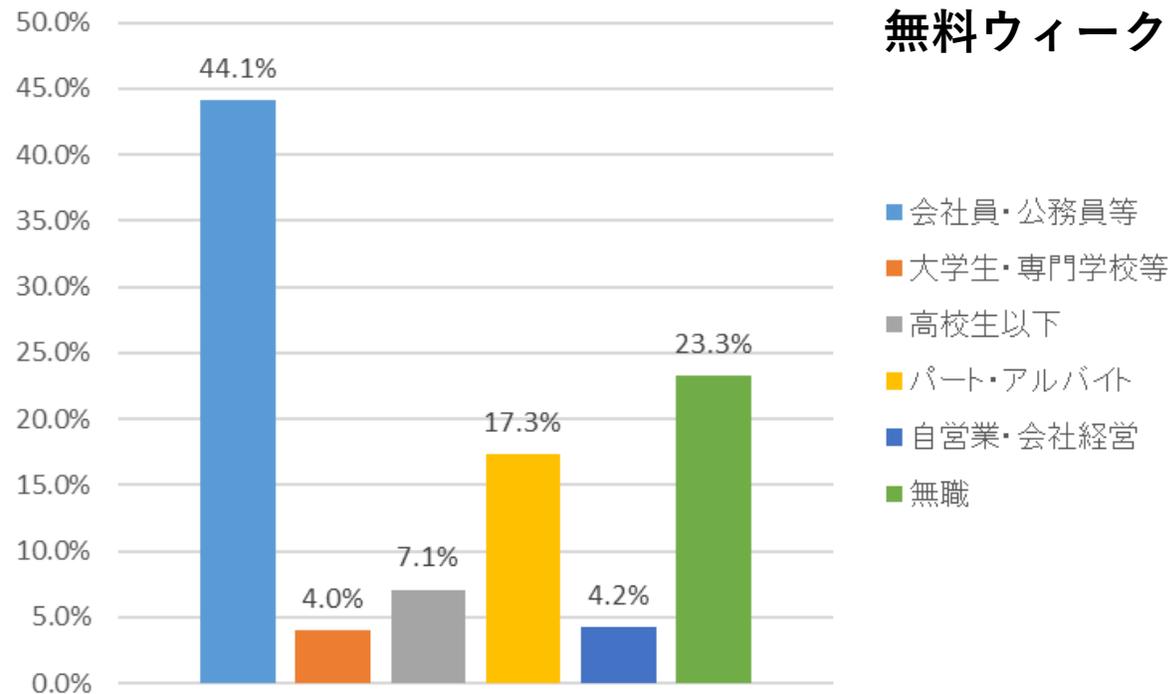
Q 職業

n=261



- ・ 「無職」が41.4%で最も多い
- ・ 「会社員・公務員等」は27.2%
- ・ 「学生等（大学生・専門学校等、高校生以下）」は7.3%

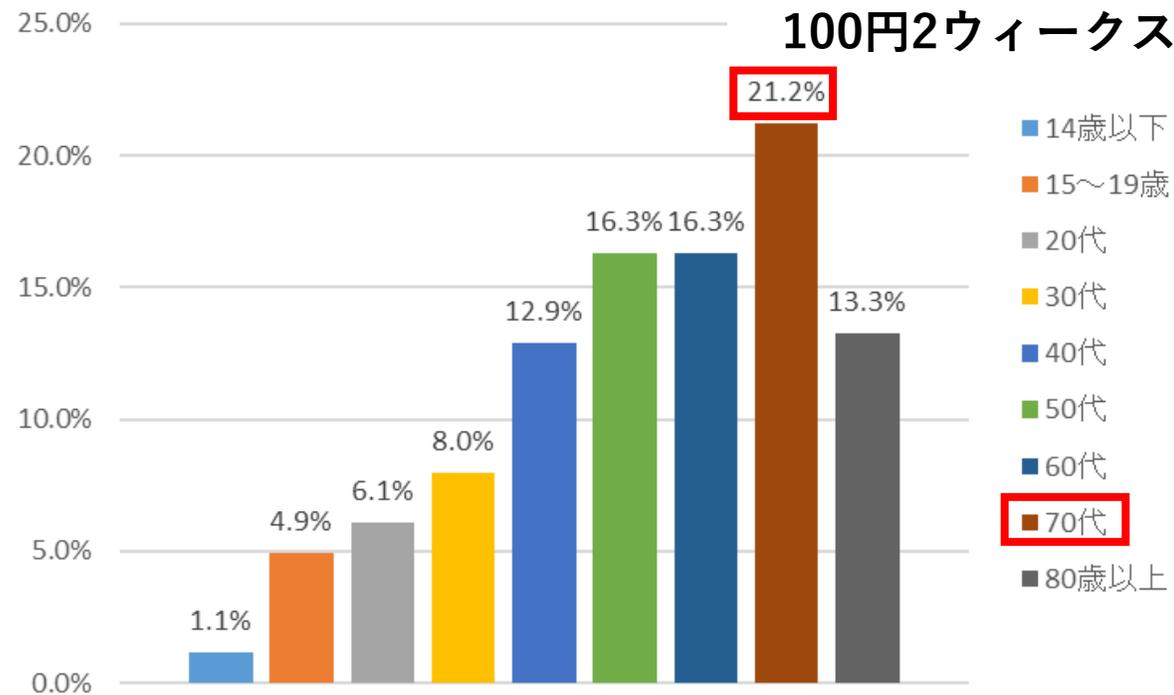
n=1,482



- ・ 「会社員・公務員等」が44.1%で最も多い
- ・ 「学生等（大学生・専門学校等、高校生以下）」は11.1%

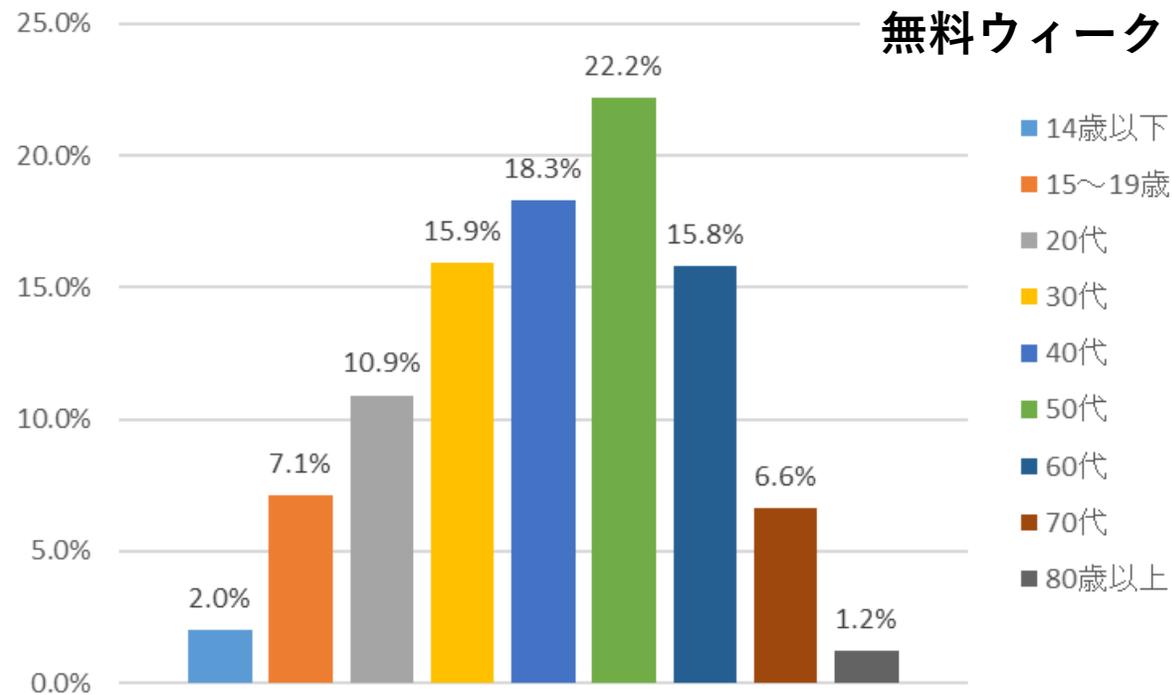
Q 年齢

n=264



- ・ 「70代」が21.2%で最も多い
- ・ 「50代」及び「60代」は15%以上

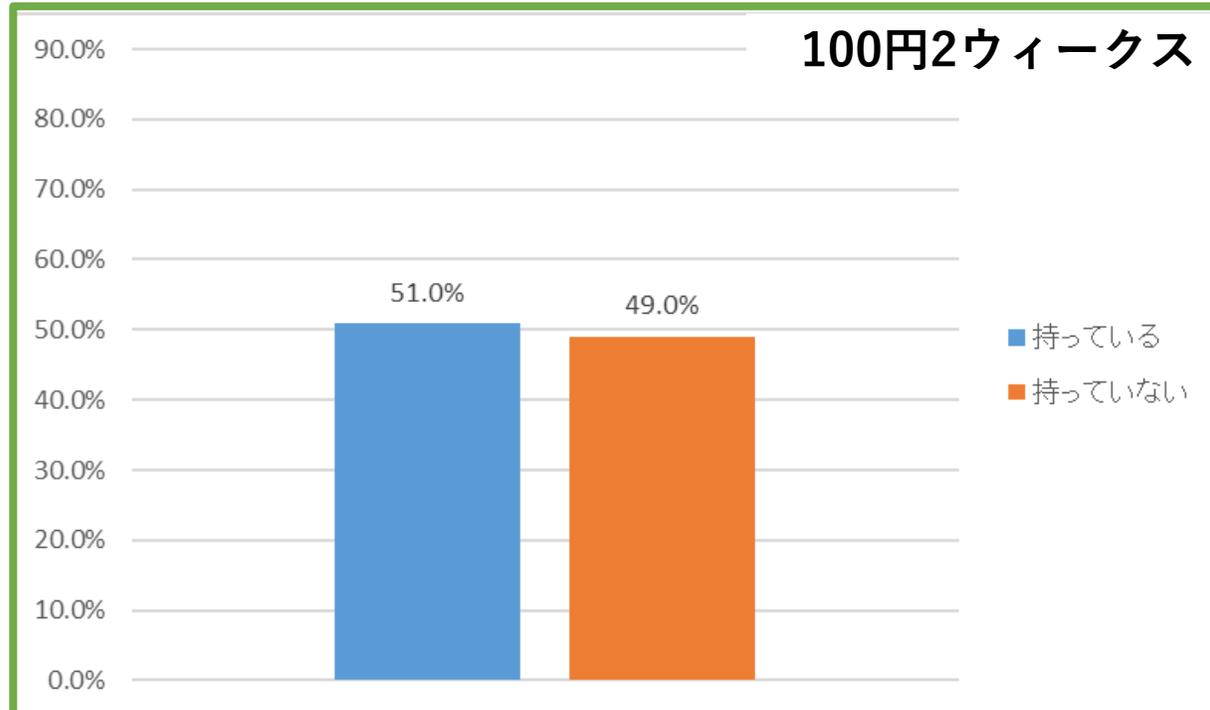
n=1,482



- ・ 「50代」が22.2%で最も多い
- ・ 「30代」、「40代」及び「60代」は15%以上

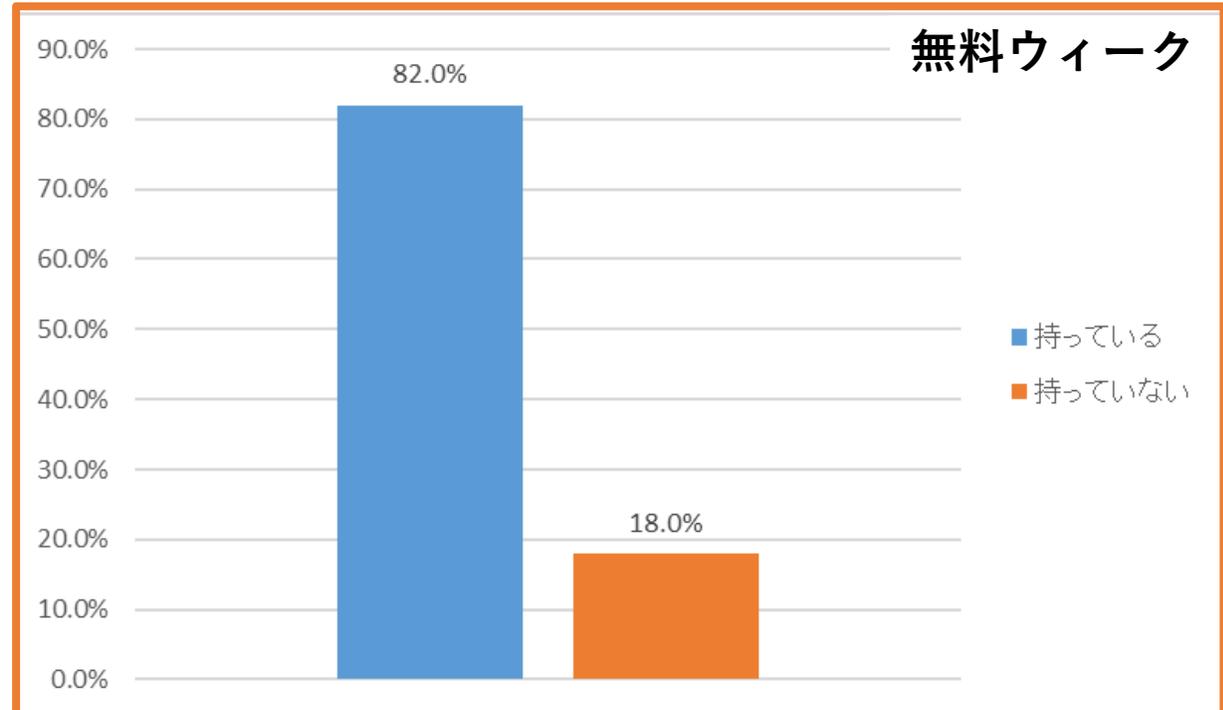
Q 運転免許の保有

n=263



- 「持っている」が51.0%、
「持っていない」が49.0%でほぼ同数

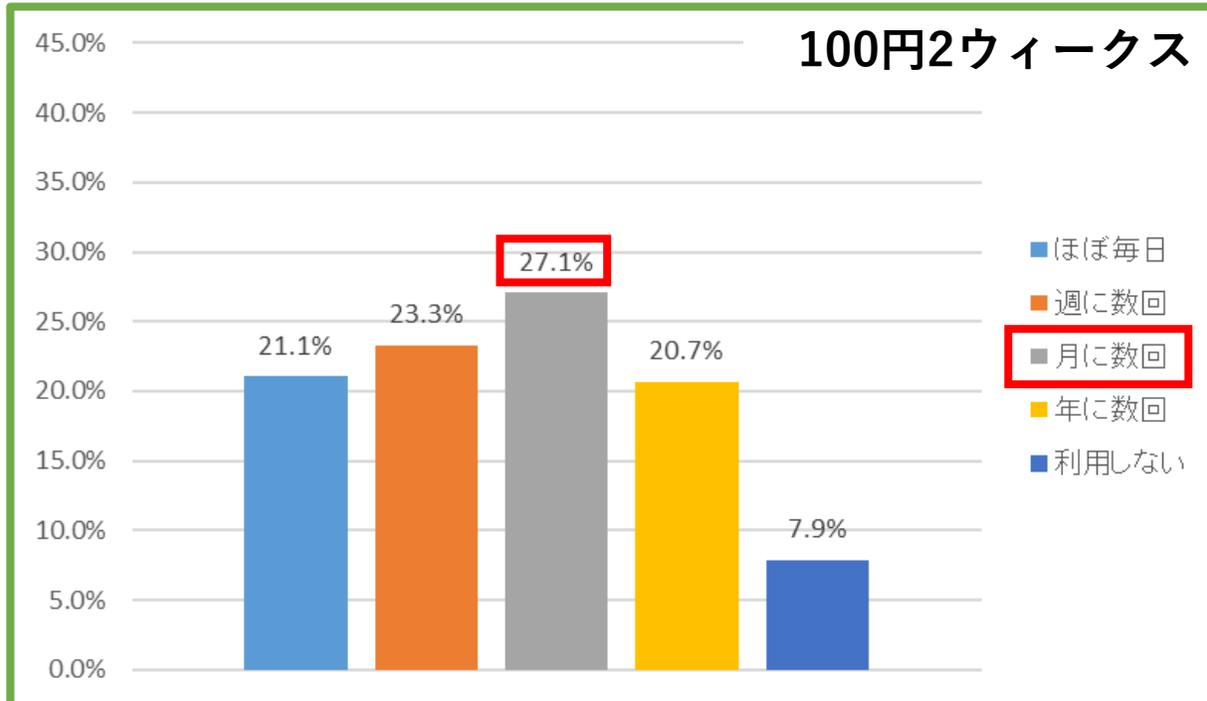
n=1,482



- 「持っている」が82.0%

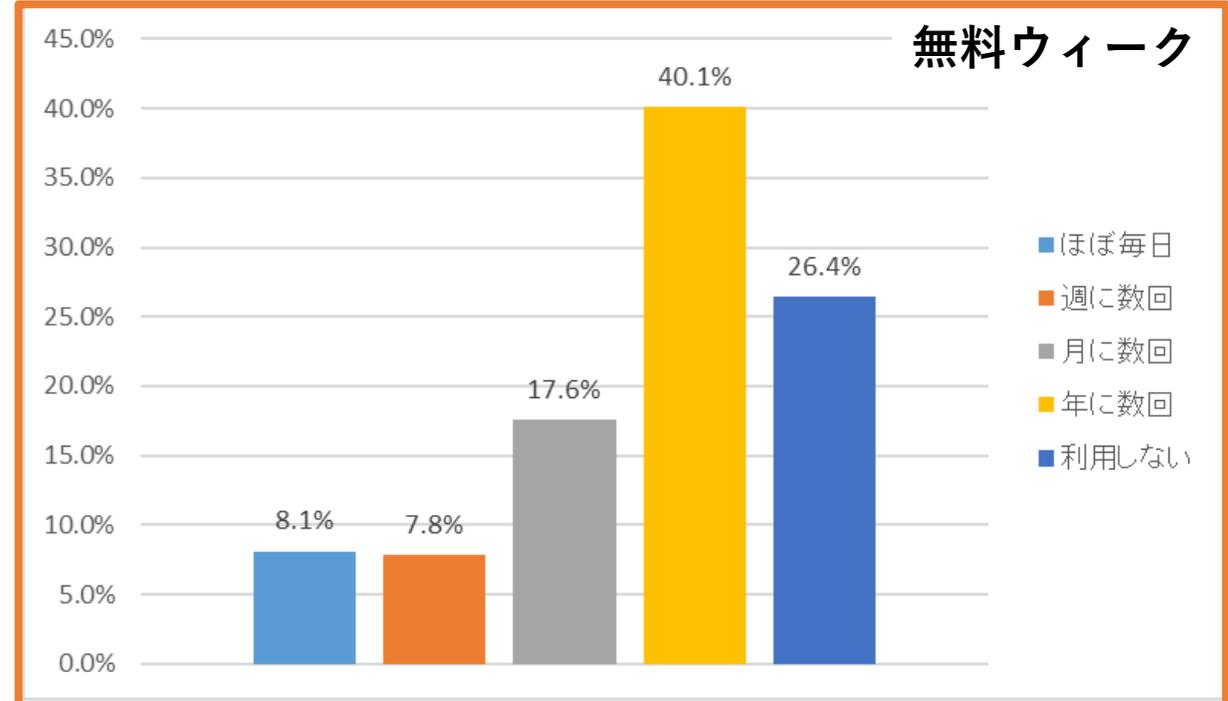
Q 普段の路線バス利用頻度

n=266



- ・「月に数回」が27.1%で最も多い
- ・「利用しない」が7.9%

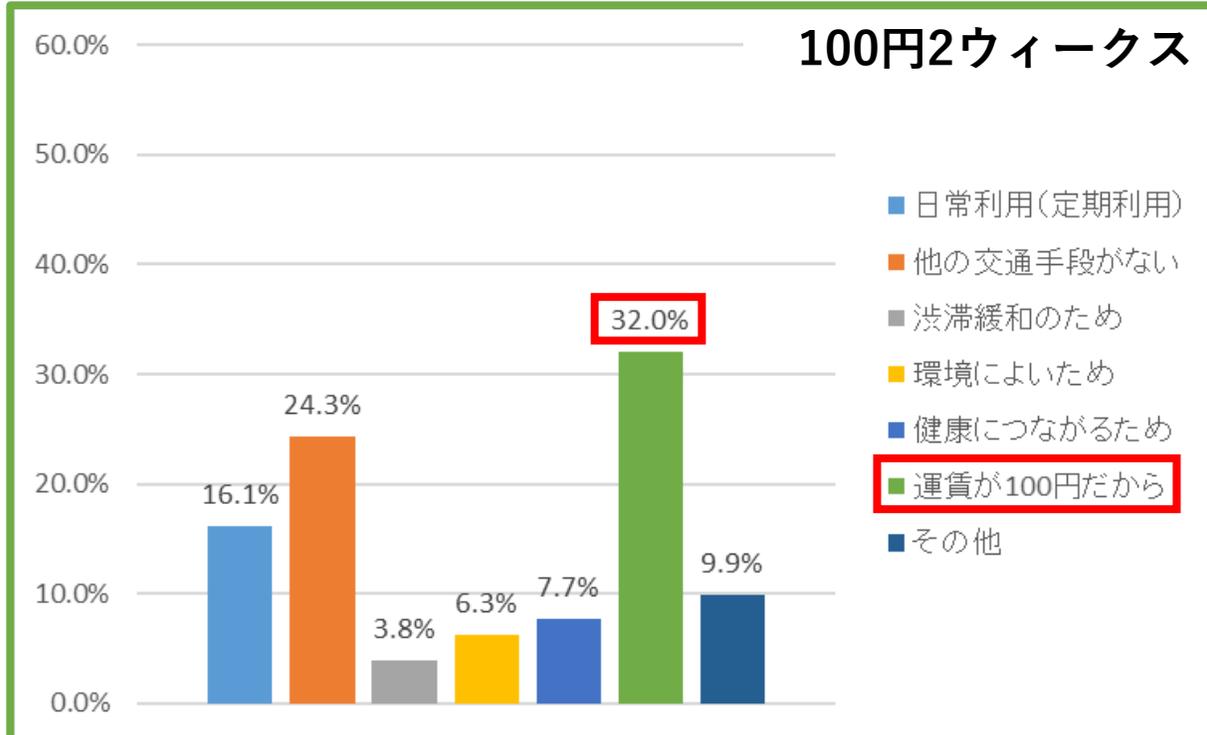
n=1,482



- ・「年に数回」が40.1%で最も多い
- ・「利用しない」が26.4%

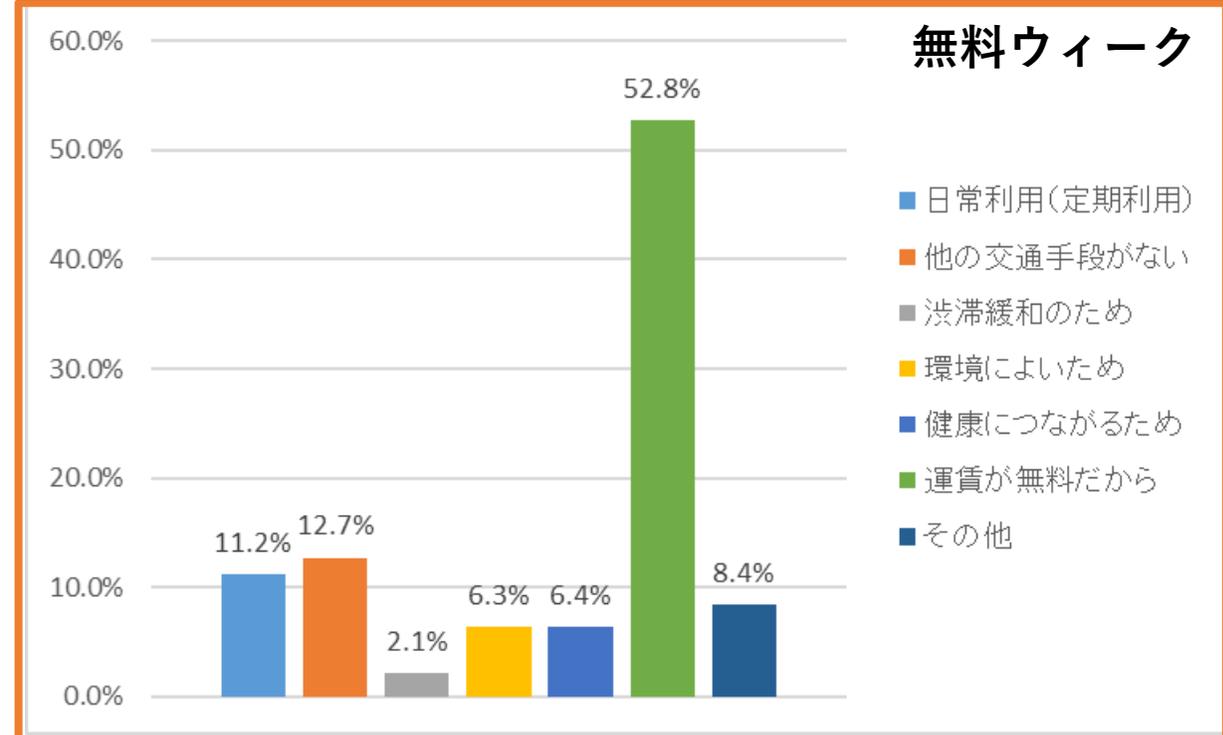
Q 今回バスを利用した理由（複数回答あり）

n=416



- ・「運賃が100円だから」が32.0%で最も多い

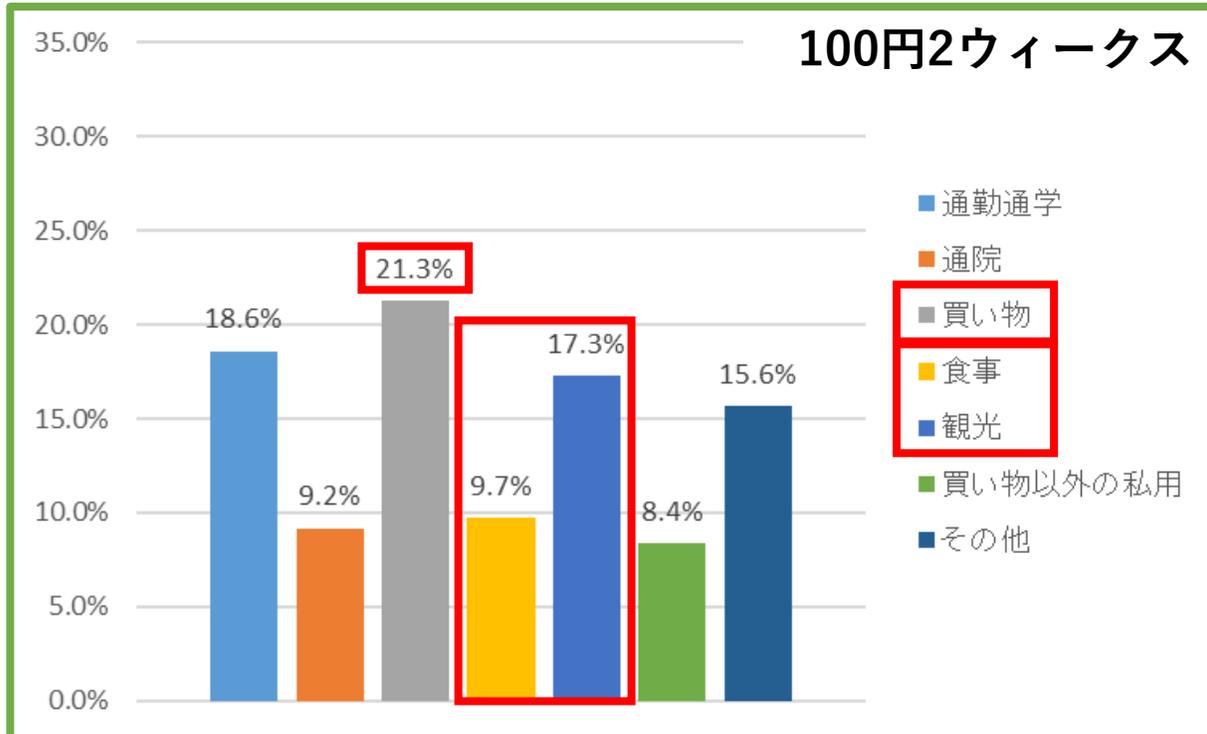
n=1,106



- ・「運賃が無料だから」が52.8%で最も多い

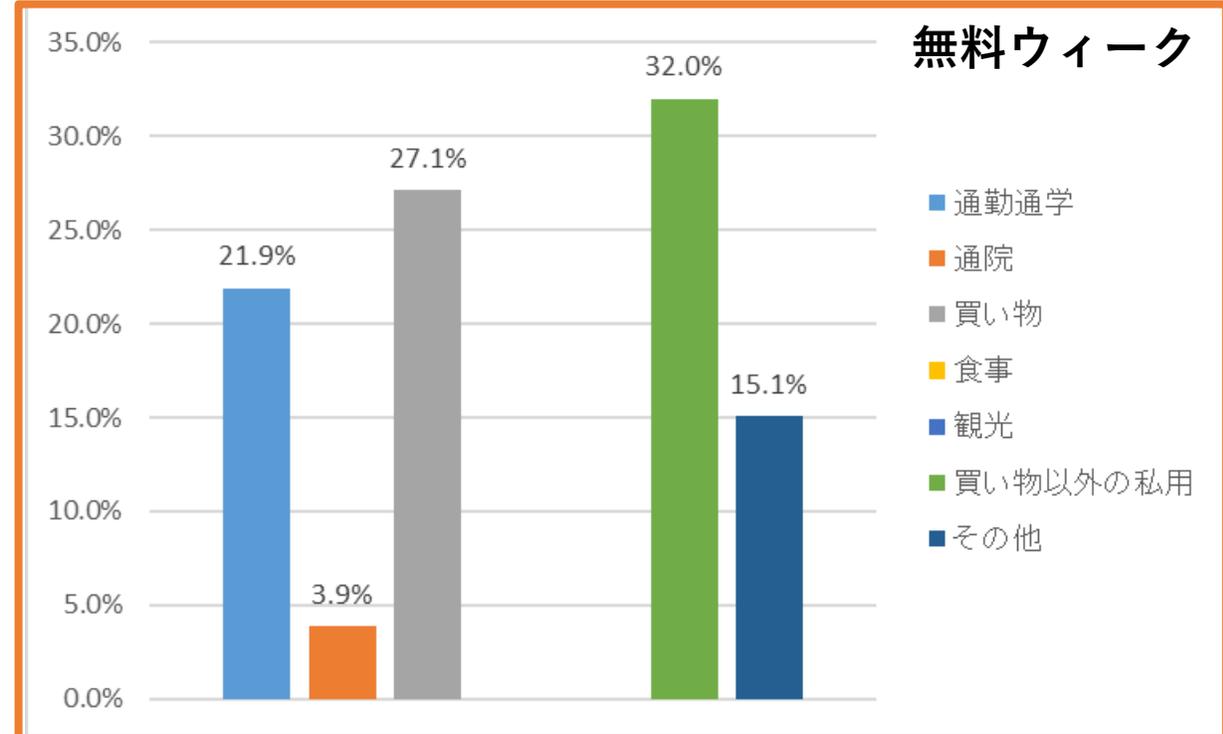
Q 主な利用目的（複数回答あり）

n=371



- 「買い物」が21.3%で最も多い
- 「通勤通学」、「観光」が15%以上

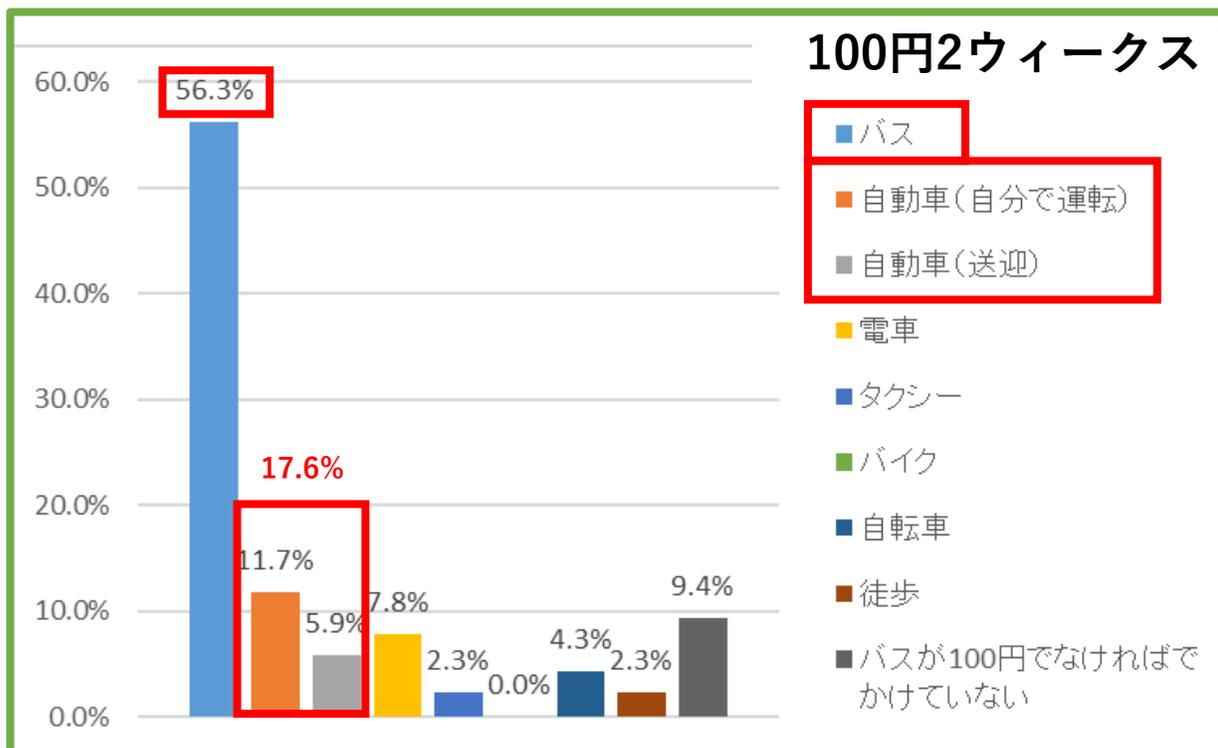
n=868



- 「買い物以外の私用」が32.0%で最も多い
※「買い物以外の私用」に「食事」、「観光」が含まれる
- 「通勤通学」、「買い物」が15%以上

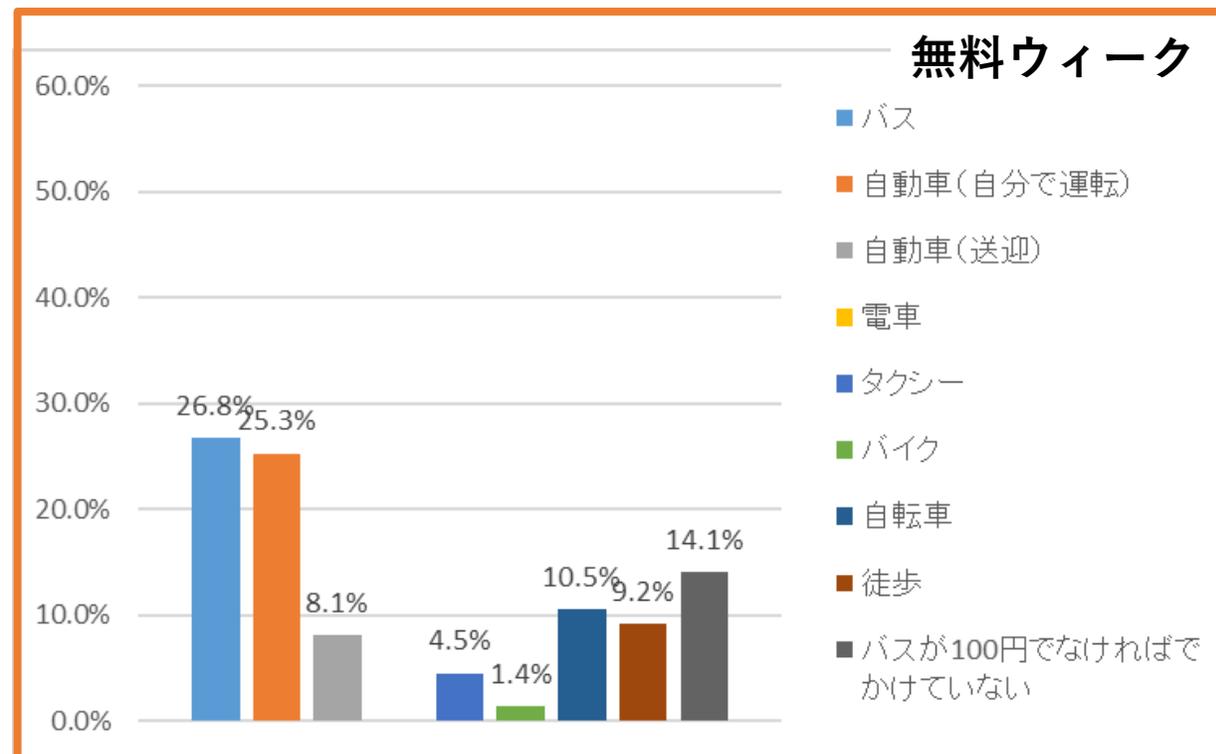
Q バスが無料でなかった場合の移動手段

n=256



- ・「バス」が56.3%で最も多い
- ・「自動車（自分で運転、送迎）」が17.6%
- ・「でかけていない」が9.4%

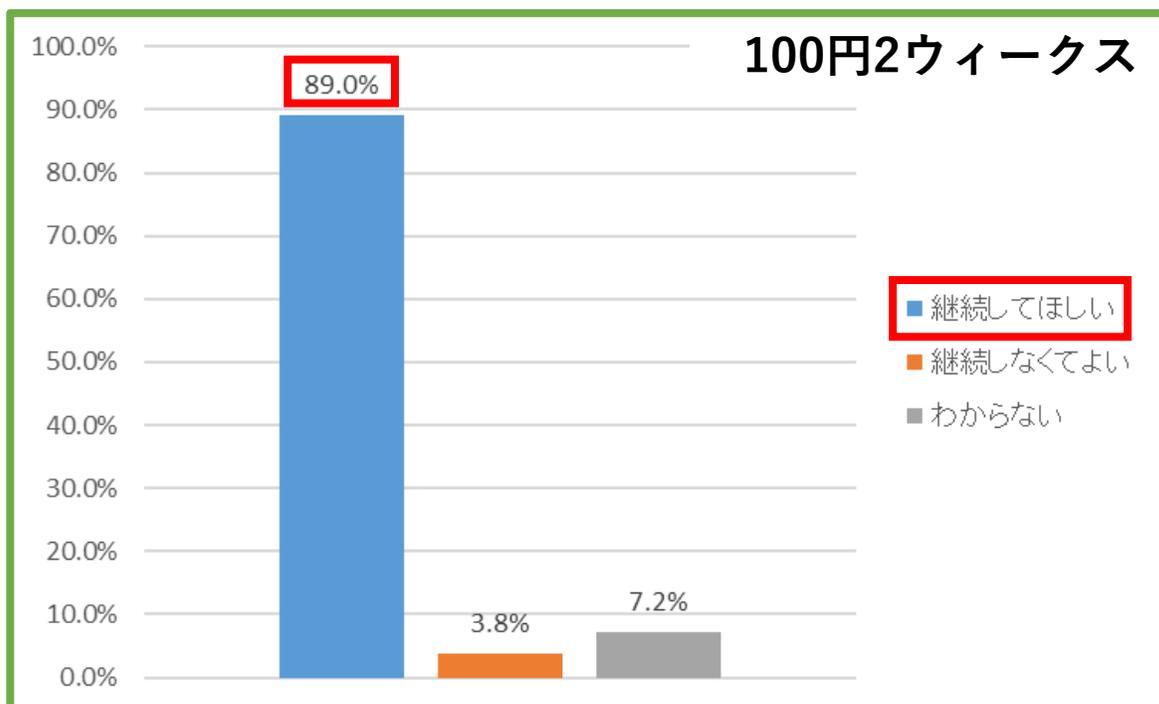
n=1,125



- ・「バス」が26.8%で最も多い
- ・「自動車（自分で運転、送迎）」が33.4%
- ・「でかけていない」が14.1%

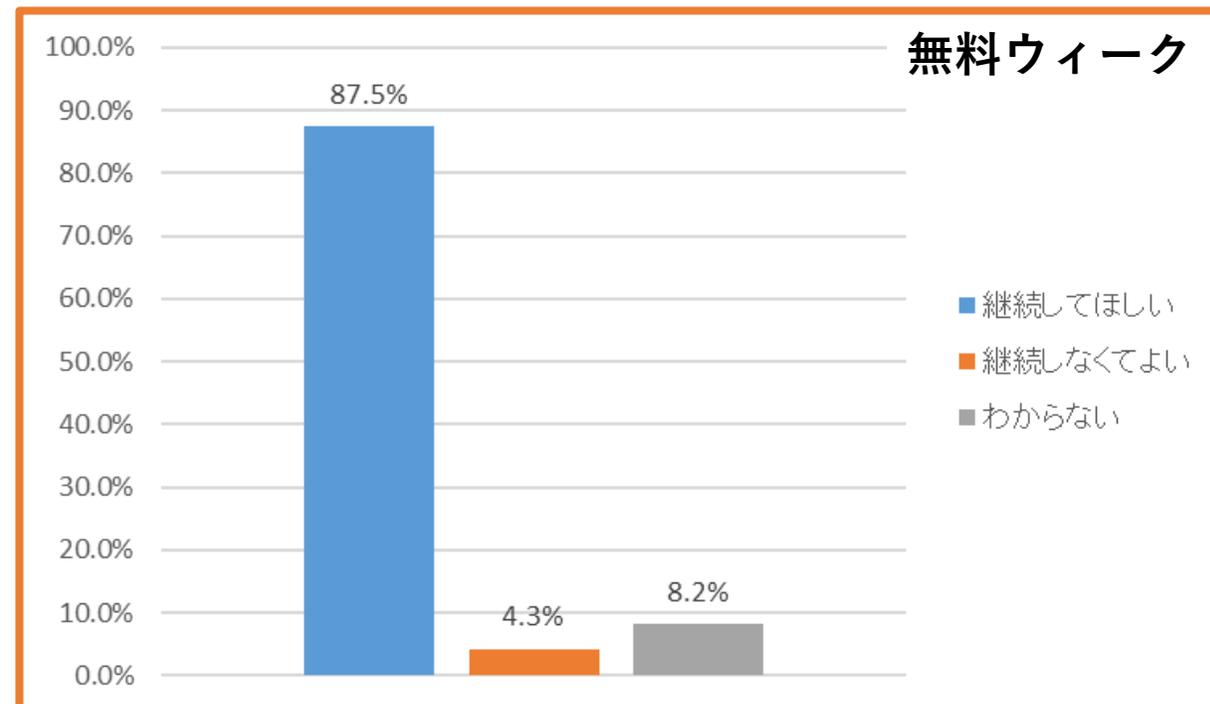
Q 100円2ウィークス及び運賃無料ウィークの継続

n=264



- 「継続してほしい」が89.0%

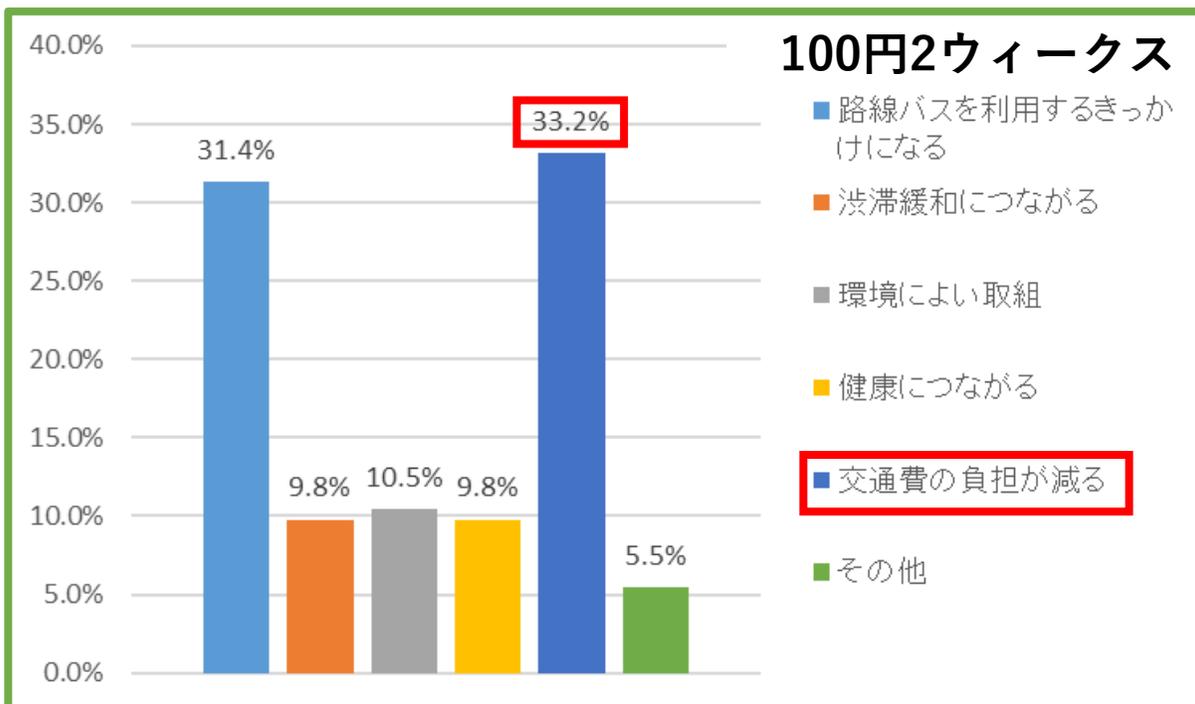
n=806



- 「継続してほしい」が87.5%

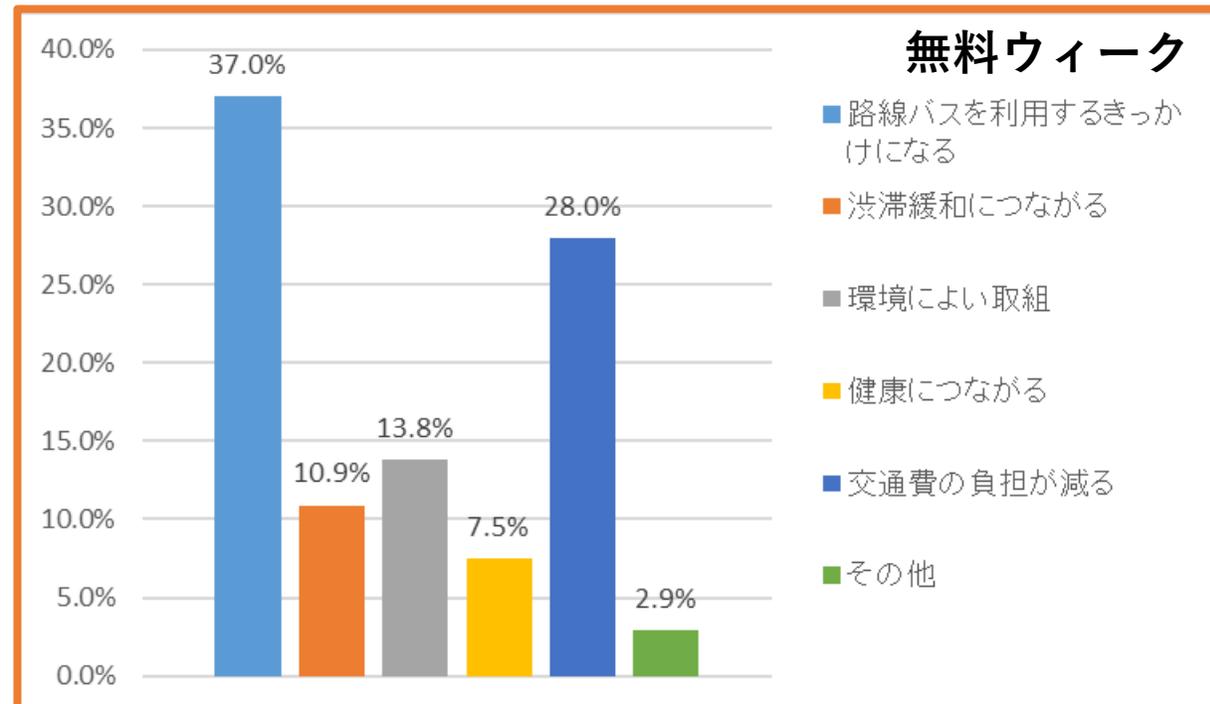
Q 継続してほしい理由（複数回答あり）

n=440



- ・「交通費の負担が減る」が33.2%で最も多い
- ・「路線バスを利用するきっかけになる」が31.4%
- ・「環境によい取組」が10.5%
- ・「渋滞緩和につながる」が9.8%

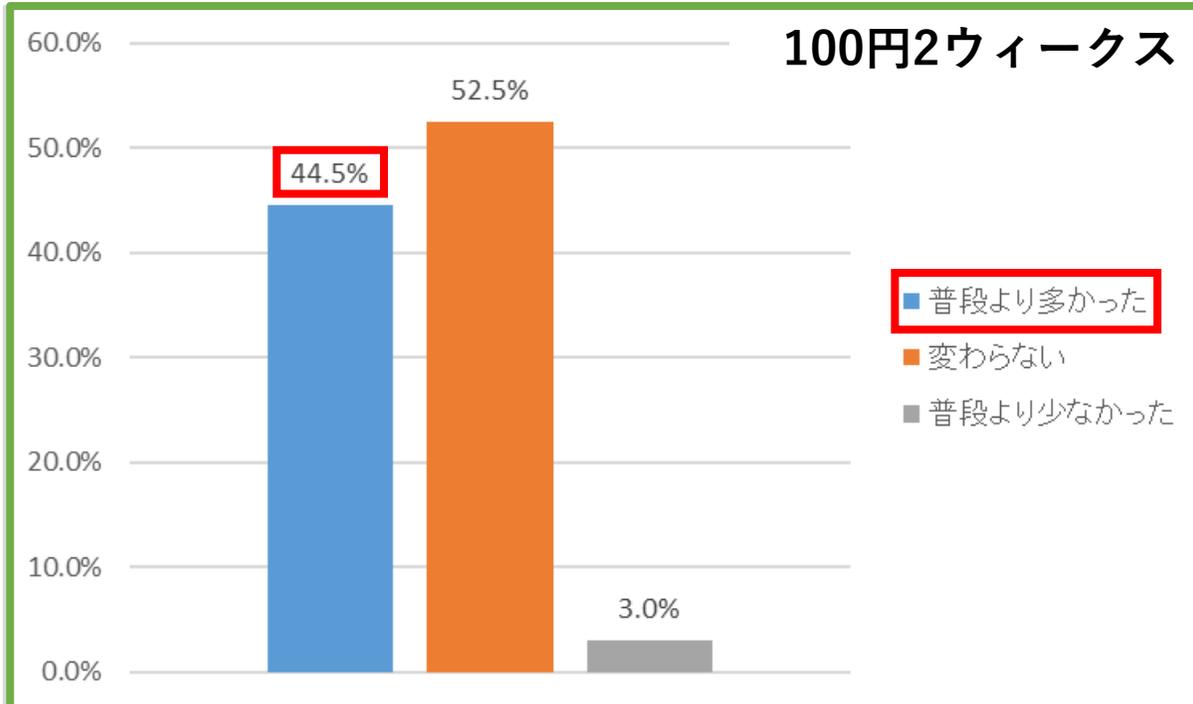
n=1,469



- ・「路線バスを利用するきっかけになる」が37.0%で最も多い
- ・「交通費の負担が減る」が28.0%
- ・「環境によい取組」が13.8%
- ・「渋滞緩和につながる」が10.9%

Q 「路線バス100円2ウィークス」でバスを利用した際の
 買い物等の支出は、普段と比べて増えましたか

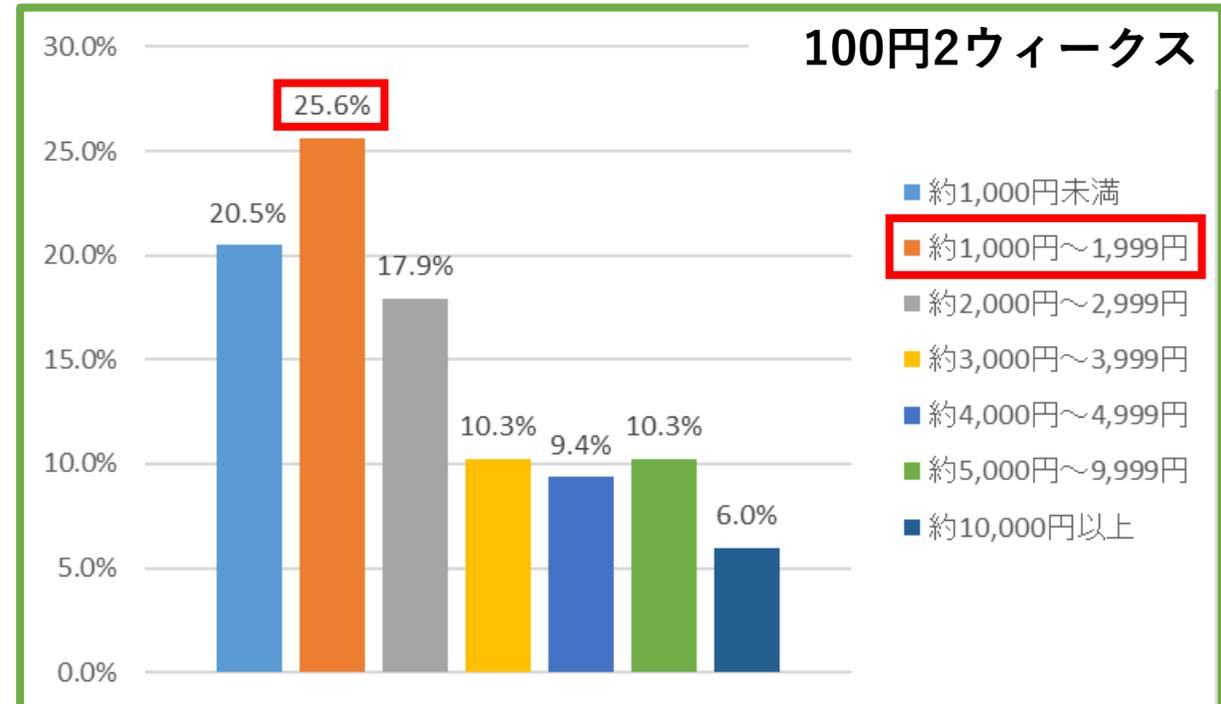
n=265



- 「普段より多かった」が約45%

Q 今回の路線バス利用において、普段の買い物等と比べて、
 どのくらい金額の変化がありましたか？

n=117



- 「約1,000円～1,999円」が25.6%で最も多い
- 「約10,000円以上」が6.0%

100円2ウィークス（2025年）自由記述（抜粋）

各意見等の凡例 ● 100円2ウィークス ● 乗務員 ● 運行
赤字 ポジティブ 青字 ネガティブ

● 19歳以下

- 普段は遠い区間なので運賃がかなり高く、路線バスの利用はほとんどないですが、運賃が100円になったため、乗りやすく快適に利用できました。
- 家から学校まで往復で合計700円ぐらいのところを200円だったので、めっちゃ利用しました。
- 安いので待ち時間も耐えれます。スクールバスも年々値上がりしてるので有難いです。
- 100円で行けるのでとてもありがたかった。また利用したい。
- 普段利用しているバスの運転手は、乗客に思いやりがあり、乗るたびに嬉しくなります。
- 座る前に勢いよく発進する運転手もあり、車内への呼びかけや配慮等の思いやりをお願いします。
- いつも 安全な運行をありがとうございます！
- 府中方面の電車がない時間帯にバスを利用しており、助かっています

● 20代

- 子どもたちとバスに乗るといふ、いつもと違う体験が出来て楽しかった。
- 学校の校外学習で利用しましたが、運転手さんが小学校の卒業生であることを、マイクでお話をしてくださり、子どもたちも大喜びでした。ありがとうございました！
- 女性の運転手さんで、とても感じがよかった。また利用したいと思いました。
- 年末はただでさえバスが混雑し、普段乗らない人の対応で時間が遅れたり、運転手がイライラしていた。
- とにかく 土日の増便をして欲しい。仕事に行くのに便がないと不便。
- 最終便の時刻が早いので増便してほしい

● 30～50代

- 今回の取り組みをきっかけに利用者が増え、増便され、渋滞緩和につながっていく事が期待出来る。
- 車を持っておらず、普段の行動範囲に限られる中、100円バスを利用し、府中の恋しきやスピングルのカフェ、阿伏兎観音などを初めて訪れました。どこもとても魅力的なスポットでまた行きたいと思いました。来年度も開催してもらえると嬉しいです！
- 運賃が安いことが非常に良い。ありがたい。バスが定刻に出発し運行しているので、信頼できる。
- 今回初めて利用しました。バスも綺麗でよかったです。また利用したいと思います。
- 今回、下車の際こちらからはありがとうございます、と言ったが、乗務員の方の返答もなく不快だった。
- 運営会社の皆さん、運転士の皆さんの犠牲が大きくならないようにしてほしいと思います。
- 運転手さんは親切であった。この取り組みを、本当に継続してほしい。お願いします！
- 自分で運転しなくてよいのでゆっくり移動することができました。また、目的地での駐車場探しや道に迷うこともなく乗れるのでバス移動は快適でした！
- 時々お世話になるありがたい存在です。公共交通は赤字が前提で、インフラとして自治体や国が支援するのが大切だと思います。
- バスで行く魅力な目的地が少ない。バスで出掛けたくなるような場所の情報発信が必要。
加えて、バスに乗って出掛けても帰りの便が少ないため乗りにくい。
- 減便が進み利便性が悪化しています。積極的に利用して収益が良くなればと思います。
- 人口の減少、少子高齢化、社会、生活環境の変化などで、利用が減ってさらに乗務員の不足で運行便数の減少、路線の廃止とかがあったりして大変厳しい状況でもあると聞きました。バスは学生や高齢の方はもちろん、運転免許のない方にとって必要だと思いますし、積極的に利用していきたいと思いました。

● 60代以上

- 普段積極的に行こうとは思わない場所にも出かけてみたいと考えるようになる。 バスに乗っていてもそのような人をよく見かけた。福山市の経済効果を考えても続けてほしい企画だと思う。
- 昨年も乗って今年も楽しみにしていた。毎年あると嬉しい。旅行気分で楽しい。
- 車内で次のバス停をアナウンスする運転手さんもいれば、しない人もいる。慣れた人にはいいが、初乗車の人には安心感を与えるため、次の停留所等のアナウンスをするのが親切であると思う。
- 運転手さんの親切丁寧なアナウンスには、びっくりしました。
- 若い（女性運転士も含む）人が頑張っており、これからも応援したい。
- 通院にはタクシーを利用していたが、状態が良くなり、バスを利用してみたが、料金は断然安いし、思ったより快適だったので、これからも通院以外でも利用しようと思いました。
- 利用者が少ないから便数が減ると思います。もっとみんながバスを利用し便数が増えると便利になる。
- 高齢になり、今後は公共交通の利用が多くなると思いますが、料金が安くなると利用しやすい。
- サイクルアンドバスライドは進めてほしい。
- いつも利用していて便利がいい。慣れたらどこでも行けそうな気がします。
- 高い所の景色がよく見れてよい。 自家用車は信号ばかり見て景色は見れない。
- 高齢者の割引があれば高齢者ももっと外に出て、外に出ればお金を使うし、介護費が減ると思う。
- 免許返納後、バスの乗り方や路線などわからないことが多いので、広報ふくやま等でもっと知らせてほしい。
- 高齢になり、免許も取得してない上、バスの便数は減り、通院も増え、高齢者に優しい町であってほしい。
- 過疎化の進む中で路線バスの存在は、大変助かっています。今後も継続して運行される事を願っております。
- 時間が渋滞等の理由であてにならないけど、飲みに出掛けたりするには便利だと思った。

運賃無料ウィーク（2024年）自由記述（抜粋）

各意見等の凡例 ● 無料ウィーク ● 乗務員 ● 運行
赤字 ポジティブ 青字 ネガティブ

- 運賃無料ウィークをまたやってほしい。
- 車だと駐車料金が気になるが、ゆっくり駅周辺を散策できた。
- 観光客気分て福山市を巡り、楽しい日を送れた。
- 知らない人と気軽に話すことができた。
- 車の運転では見えなかった普段と違う景色が楽しめて新たな発見ができた。
- 子どもに乗る体験をさせることができた。
- 子どもは喜んでいた。
- バスのアナウンスが聞こえない。
- 便数が少ない（夜間の時間帯の意見多数）。
- 運賃が高い。
- 遅延が多い。
- バス情報（時刻表、路線図等）が分かりにくい。
- バス停に路線図を貼ってほしい。
- バスで行ける範囲を広げてほしい。
- バスを小型化してほしい。
- バス停を増設してほしい。

■ これまでの取組で見えてきたこと (運賃施策の比較)

		2024年 (通常)	2024年 (無料ウィーク)	2025年 (通常)	2025年 (100円2ウィークス)
期間		12月9日～15日	12月18日～24日	12月6日～12日	12月13日～19日
運行便数 ※1	平日	762便	762便	↓ 698便	698便
	休日	466便	466便	↓ 426便	426便
運賃 (初乗り)		170円※2	0円	↑ 190円※2	100円
利用者数	月	7,001人	11,641人	↑ 7,264人	8,954人
	火	7,288人	12,286人	↑ 7,290人	8,964人
	水	7,362人	9,708人	↑ 7,635人	8,752人
	木	7,233人	11,241人	↑ 7,433人	9,603人
	金	8,750人	12,303人	↓ 8,058人	10,292人
	土	4,990人	8,476人	↓ 4,316人	5,397人
	日	3,585人	7,539人	↓ 3,390人	4,499人
	全体	46,209人	73,194人 約1.6倍	↓ 45,386人	56,461人 約1.24倍
	1便 当たり	9.74人/便	15.54人/便	↑ 10.45人/便	13.00人/便

2024年から2025年の路線バスの動き

- ・ **運行便数の減少**
平日：64便減 (8.3%減)
休日：40便減 (8.5%減)
- ・ **運賃の値上げ** (北振バスを除く)

通常利用の変化

- ・ 「運行便数の減少」及び「運賃の値上げ」という利用者数が減少する要因があるにも関わらず、**「月・火・水・木」の通常の利用者数は増加している**。平日の利用者数増加のため、日常利用 (通勤・通学、買い物や通院等) の増加であると想定される。
- ・ 「金・土・日」の通常の利用者数は減少している。
- ・ 全体の利用者数は減少しているが、**1便当たりの利用者数は増加している**。

運賃施策による効果

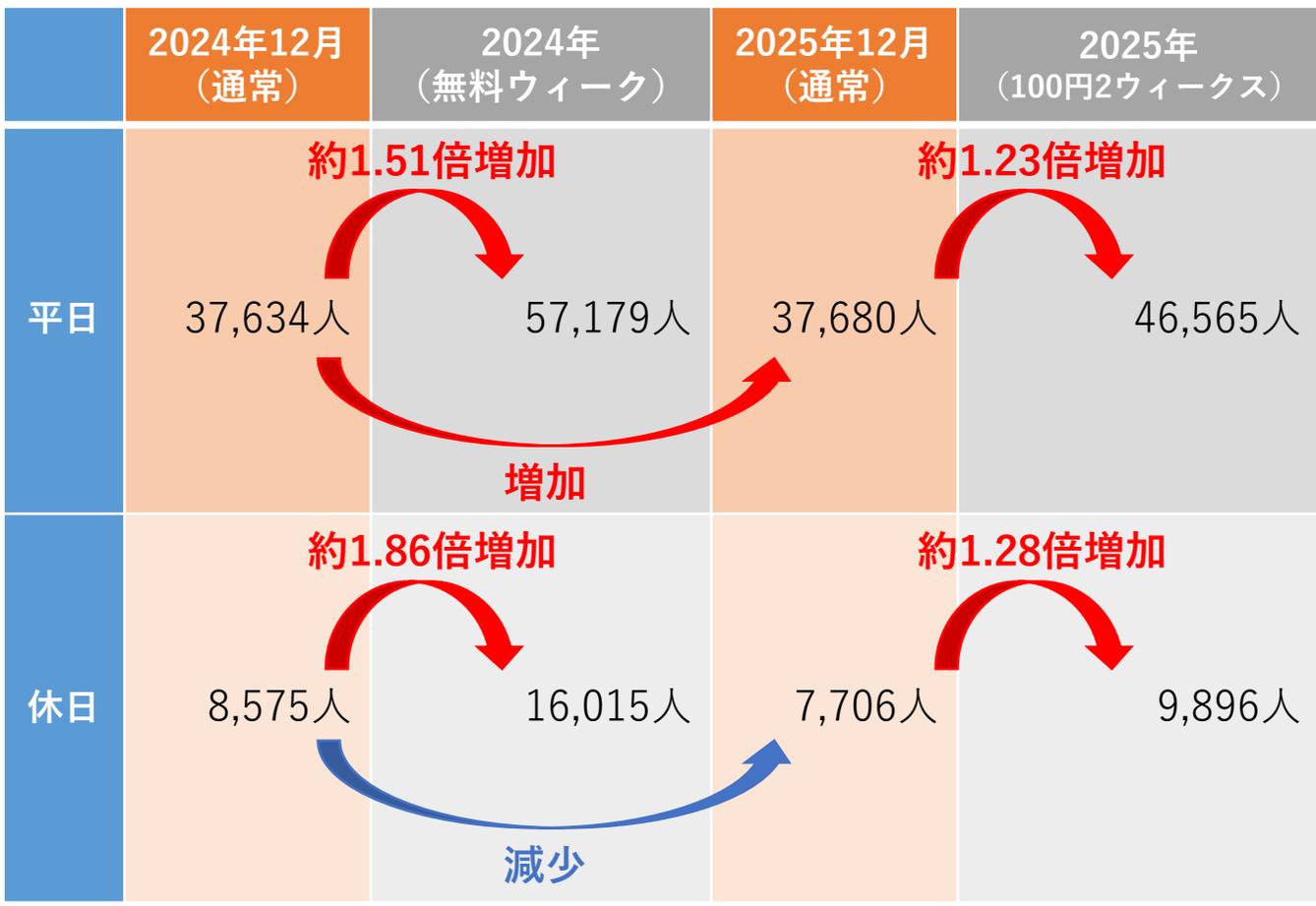
- ・ 通常利用と比較して、「運賃無料ウィーク」は**約1.6倍**、「100円2ウィークス」は**約1.24倍**の利用者が増加している。低額の運賃であれば、一定の利用増はあったが、無料ほど大きく利用が増加することはなかった。利用者数を増加させる目的であれば、運賃施策は効果的である。100円2ウィークスによる、通常利用の変化については、2026年12月の利用者数で比較していく。

※1 2024年は「路線バス運賃無料ウィーク」、2025年は「路線バス100円2ウィークス」の対象路線の運行便数。

※2 「中国バス」、「鞆鉄道」及び「井笠バス」の初乗り運賃。「北振バス」は160円。

■ これまでの取組で見えてきたこと

路線バスの利用者数比較



路線バスの主な利用方法 (想定)

	平日			休日		
利用目的	通勤	通学	通院			
	買い物	娯楽	観光	買い物	娯楽	観光
利用属性	会社員	学生	高齢者			
	主婦 高齢者	全員	観光客	全員	全員	観光客

- 平日と休日の主な利用目的を大きく比較すると上記と想定する。
- 利用目的については、平日は、通勤、通学、通院や買い物等の日常利用がメインである。一方、休日は、通勤、通学、通院の利用がなく、観光客等の一時利用がメインである。
- 利用属性については、平日は、会社員や学生等、ある程度ターゲットが限定される。一方、休日は、ターゲットが広く限定されていない。ターゲットを限定させた取組を実施する時は、平日が望ましい。

・「運賃無料ウィーク」と「100円2ウィークス」の利用者数の増加率は、平日より休日の方が高い数字である。しかし、2024年と2025年の通常時で比較した時は、平日は増加しているが、休日は減少している。休日の利用者は、一時利用がメインであると想定され、定期利用にはつながらない結果となっている。

2 今後の進め方について

■ 今後の検証

・ 路線バスの増便・新路線の実証実験

各路線の「利用が多いバス停」や「利用者の分析（行動変容）」を分析し、結果に応じて「待合い環境整備（ベンチの設置、パークアンドライドの検討等）」や「路線再編の検討（増便、ダイヤ見直し等）」を行う。

・ 路線バス100円2ウィークス

広島県モビリティデータ連携基盤ダッシュボード（ICOCAデータ）を活用し、各路線の乗降データを分析し、「路線再編の検討（幹線の利便性向上、他モードへの転換等）」を行う。

・ 路線バスに関するアンケート調査

これまでのアンケート結果から、クロス集計を実施し、詳細な分析を行う（福山大学）

■ 第7回バス共創プラットフォームで頂いた意見

■ 意見交換

福山・笠岡地域公共交通計画の対象期間(2024～2028年度)で「取り組みたい」又は「取り組んだほうが良い」利用促進策案について

意見交換のルール

予算や乗務員不足等の現実的な課題は今回考えない

- 例) 「毎月プレミアムフライデー路線バス無料」
毎月(全12回)のプレミアムフライデーは路線バスの運賃を無料にし、利用の習慣化を目指す。
市内の店舗と連携し、路線バス利用者に特典を付与することで、利用を促す。
- 「神辺駅再整備に合わせた新路線」
神辺駅再整備に合わせて新路線を運行し、新規利用の獲得を目指す。
- 神辺駅発の北部エリア循環バス。

▲第7回バス共創プラットフォーム資料より

具体案

- ・学生向けの割引制度
(定額通期補助、長期休暇の安く乗れるキャンペーン等)
- ・授業の一環による路線バスの乗車体験
- ・バスの魅力発信動画の作成
- ・パターンダイヤの導入
- ・まわローズの再編
- ・イベントの企画(スタンプラリー)
- ・バス利用者へのクーポン配布やポイント付与
- ・サブスク制度の導入
- ・プレミアムフライデー路線バス無料
- ・神辺駅再整備に合わせた新路線

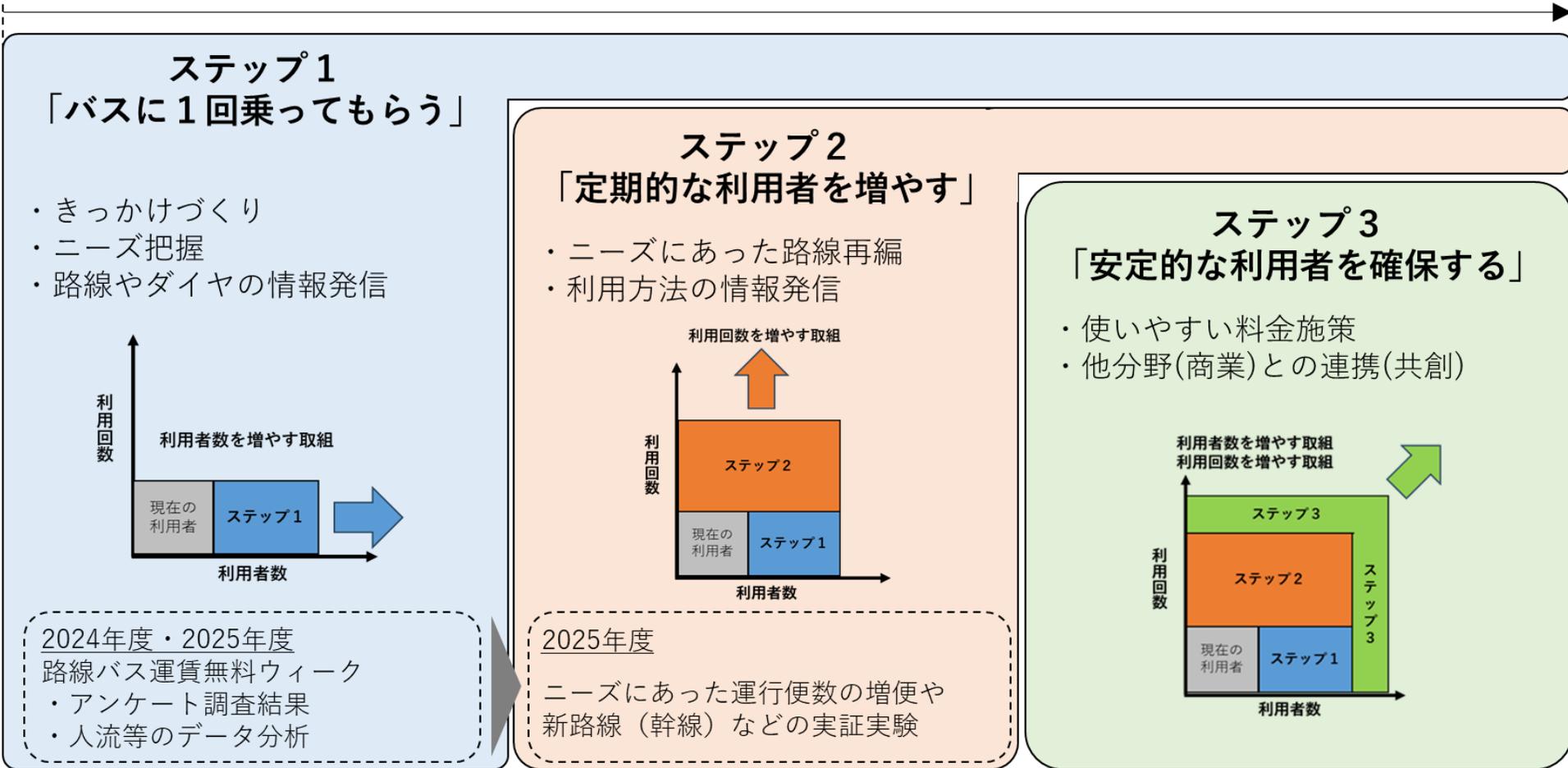
- ・「長期」と「短期」でやる利用促進策がある。
- ・子どもの頃からバスに慣れてもらい、バスは楽しいものだと感じてもらう
- ・子どもや若い世代を大切にすることで、子育てに優しいまちという都市のブランディングにもつながる
- ・バスに乗ること自体が目的となる取組も必要
- ・現在のニーズに合ったルートや停留所に変更することが必要
- ・「無料ウィーク」や「100円2ウィークス」は、幅広く利用者を増やすという趣旨があるが、今後はターゲットを絞る必要も出てくる
- ・イベントを企画して路線やダイヤを知るきっかけをつくるのもよい。人との関わりも担保しながら、企画するとよい
- ・バス利用者に特典を与える取組ができるとよい
- ・バスに乗る「きっかけ」づくりは継続して実施したほうがよい
- ・まちの動きを見据えた路線の検討が必要。
- ・定期券を買うほどではない人たちに向けた取組の検討が必要
- ・買い物や通院等の日常利用で使う人の利便性を高めることが必要であり、どのように届けるかも考えないといけない
- ・夏休みなど、需要が落ちる時期に人を動かす工夫も必要
- ・バスの現状や課題を学校の教育プログラムに位置付けるとよい
- ・バス車両の見た目も重要。様々なデザインがあったほうが乗るのが楽しい

■ 利用促進策の進め方

福山・笠岡地域公共交通計画の対象期間(2024～2028年度)における路線バス利用促進策の進め方

2024年度

2028年度



▲第6回バス共創プラットフォーム資料より

■ 利用促進プラン（案）

		実施済又は継続事業		実施予定事業		今後検討する事業	
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	
ステップ1	バスに1回乗ってもらう取組	・運賃無料ウィーク	・100円2ウィークス	・路線バスプレミアムフライデー（アンケート調査等の実施）			
ステップ2	バスの魅力発信及び企画		・バスPR動画（100円2ウィークス）	・バスPR動画（乗り方や目的地と連携したPR動画）			
			・イベントへの参加（オープンストリートフクヤマなど）	・イベントの開催の検討（検討結果に応じて実施）			
ステップ2	定期的な利用者を増やす取組		・福山市民病院線の増便	・鞆未来トンネルの新路線			
			・大谷台線の増便 ・多治米車庫線の増便	・実証実験の結果検証（検証結果に応じて実施を検討）			
ステップ3	ターゲットを限定した取組			・長期休暇期間中の割引キャンペーン ・通学定期の一部支援等（検討結果に応じて実施を検討）		・小学生の乗車体験授業	
				・ターゲットを限定した取組の検討（検討結果に応じて実施を検討）			
ステップ3	その他の施策			・パークアンドライドの検討 ・運行ダイヤやルートの見直し等		・バス利用者への特典付与（検討結果に応じて実施を検討）	
その他の取組			・乗務員就労支援事業				
				・実証実験等のデータ分析 ・路線再構築や環境整備等の検討（検討結果に応じて実施を検討）			

- ① 「路線バスの増便・新路線の実証実験」、「100円2ウィークス」、「運賃無料ウィーク」の取りまとめ結果について
 - ・ 「これまでの取組で見えてきたこと（27ページ）」の利用者の行動変容（月曜日から木曜日の利用者が増加し、金曜日から日曜日は減少した原因 等）
- ② 今後の利用促進策について
 - ・ 路線バスに乗る「きっかけづくり」の取組
 - ・ ターゲットを限定した取組

今後の予定（案）

	2025年度		2026年度														
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
プラットフォーム の開催	●	第8回（2/6） ・利用者拡大実証事業の報告について ・今後の利用促進策について			●	第9回 ・2026年度利用者拡大実証事業について			●	第10回 ・2026年度利用者拡大実証事業の実施内容について ・2024年・2025年実証事業の検証方法について				●	第11回 ・2026年度利用者拡大実証事業の中間報告について ・2024年・2025年実証事業の検証（中間報告）について		
													●	第12回 ・実証事業の報告について（利用者数・アンケート結果等） ・2024年・2025年実証事業の検証結果について ・次年度の取組について			
利用者拡大実証事業						「100円2ウィークス」に続く路線バスに乗る「きっかけづくり」											
															実証実験 （神辺駅西口再整備に合わせた新路線）		